京城日報

京城日報

美俗の保存
鮮人操觚者諸賢に望む

朝鮮の文化が大古以來數千年間に多大の進展を遂げたるは云ふまでもなきことなれど、最近數年間に於ける如き急劇の變化は蓋し空前の事たるべく、之を內地の歷史に參照すれば、恰も明治維新前後の狀態に髣髴たりこ謂ふべし。舊習に染むこごの深き者は之を見て世は既に澆季に及べりこなすべく年少氣鋭の新人は一千七百萬衆を挾さみて北海をも一躍したき程なるに同胞の覺醒は尙ほ螢火月光の域に彷徨し、前進の足並たど〳〵しく『吾れ笛吹けごも爾等踊らず』この懶惰に堪へざらん。時勢は大河の如し、人力の能く支ふる所にあらず、或は之を過ぎたりこなし、或は之を及ばずこなせど、其中を得しむるここの難きのみならず、何をか其中こすべきかさへ人によりて所見を同じうせず。赴く所に赴かしめ達する所に到着せしむるの外、先づ以て致し方なしご謂ふべきなり。然れごも之を事後より見るに、先覺識の士ありて滔々たる濁流の中にも民衆を指導するの宜しきを得たる時こ諸れも人も濁流に押し流されて何處に到り何處に止まるべきかをも知らざりしご時こは、後日の安寧福祉に關するここ實に霄壤の差のみにあらず。人力の奈何こもすべきにあらずこして放棄せんよりは、兎も角も自ら先覺先發を以て任ずる者、其智を盡し其慮かりを傾して、後昆の爲に良風美俗の保存を謀るを以て同胞に忠なりごす。

佛蘭西の革命、日本の維新、大局より之を觀ずれば、異常なる國民の大飛躍なりき。然れごも仔細に之を察ずれば之ご共に良風美俗も亦稀薄せられて、曠野に建てたる新村の如き社會を出現せしめたり。

朝鮮は古國なり良風美俗も枚擧に勝へざらん。就中來るべき新社會にも適合して、文化の上よりも、衛生の上よりも、國民生活の上よりも、之を保存するの最も可なるもの亦尠からざらん。しかも先覺者の指導なくんば劇變の時勢に捲き添へになりて、悔を千歳に貽すの憂あらん。東亞日報の如き朝鮮日報の如き每日申報の如き鮮民の木鐸を以て任ずる者、此點に着眼して能く百年の恩に浴せしむるを得ん。聖人禮を制して後世五倫の道明かなり。眼前の小事を品隲して氣焔を揚ぐるも以て一時の快を遣るべしと雖も言論の惠澤後世子孫に及ぶに至つて、文章は經國の大業たるを知るに足れり。(西寮)

朝鮮の歷史的觀察 『三』

朝鮮佛教協會講演會席上
文學博士 黑板勝美

此の沖の島が日本の神代に於て既に其名が現れて居るのは何う言ふ意味であるかと言ふと、ごんな風に島の名前が出て居るかと申しまするご、宗像の三神が此の沖の島、田島、大島と言ふ三つの島に多紀理姫命、市杵島姫命、多岐都姫命が御降りになつた、天照大神、素盞嗚命の間にお生れになつた姫神であります。そして此沖の島の事を何と言ひまするかと言ふと海北道と申します。海北道中即ち日本から北方の海に向つて其當時の日本、吾々の祖先が北方に往く道として考へたもので、然うすると此所を通過する道は一つは

朝鮮方面に 向つての航路であつた極原始時代の古い道であつたのであると考へられます。尤も夫れが少し後の方になりまするご魏志の東夷傳を見ても日本書紀の神功皇后の朝鮮の方にお出でになつた道筋も神の島の航路を用ゐられたので後に朝鮮の方から對馬、對馬の方から壹岐に來て壹岐から肥前の松浦今の唐津の方に來まして、ごの海岸傳ひに筑前の方に這入る即ち魏志(西?)の航路が其後に開けたのでありますそれが日本と海北道の交通の二つの大きな道であつたのであります其中で殊に沖の島は不便な島であるに拘らず、其時代に於て一つの中心點になつて居たと申しまするご昔は主に

沿岸航路で ありまして、船が餘り發達致しません時代であつたから、成るべく沿岸岸に沿うて船をやる。夫から愈岸を離れなければならぬこ言ふ時分には、何か一つ大きな目標が無ければならぬ。其目標に依つて進んで往かなければならぬ。所がこの沖の島には一千尺ばかりの山を持つて居るから是を目標として此所へ廻つたのであります

其時代の船 は極く小さい船で、濱邊へ引上げて置いて上陸する。濱邊へ引上げて置き愈々其所を出發する時は又引下して乘る。是は此近所の漁師の村にお出でになるとお分りになりますが漁船などは海岸へ引上げてあります。愈漁に出掛ける時分には、其船を下して往く何時でも港に繋いで置くと言ふ大きな船でなかつた。然う言ふ譯であるから沖の島は立派な港として差支へなかつたのであります。是が一つの中心となつて非常に都合よく朝鮮と日本との間の交通が出來たと言ふ事から若しも此日本の古い時代に朝鮮と日本との關係が斯う言ふ交通が行はれて居ると言ふ事を考へる一つの可能性を持つならば、夫れでは吾々の祖先はごう言ふ所を朝鮮に求め、又朝鮮の方からはごうして我日本の方に早く來て居つたか、私は

日本の民族 が朝鮮と同じであるかないかと言ふ研究を此所で中止げるのでなくて夫よりも寧ろ文化的の交渉が朝鮮と日本とごう云ふ風にあるかと言ふ事を知りたいのであります。不幸にして朝鮮に參りまする時期を得ませぬで大分長い間居りましたのがこの沖の島に參りまするご言ふ事から、一つ朝鮮の方を見たいと言ふ希望が非常に強くなりまして、夫れで大正四年春三ケ月ばかり朝鮮に參つて、一番初めに忠淸北道の方へ這入り、淸州から忠州へ參つて、あれから竹嶺を越ゑて慶尙北道に這入り、安東の方からズーツと南の方へ出て、慶尙南道殊に鎭海に參りましたのは、殆ご稅關の小さい六噸位の石油發動機船であつたから、何所でも往ける、潮が滿ちさへすれば其小さい船で這入れると言ふので到頭全羅南道の麗水附近まで參りました。

あゝ大東京 (三)

奥野他見男

此の男洋行したんだぞと云ふことを暗々裡に威張らうとしてゐる。そして

『貴方は勿論ゐらつしやいませう』と、きた。

『ね、來ますとも面白いでせうな』

と、愛快らしい口を利いたが、內心燕尾服又は夜會服が氣がでない。來ないと言へば彼等は乾度あれ程熱心にきてゐた他見男さんが祝祭日に限つて來ない所を見ると『こりや乾度洋服が無いんだらう、ヤレ本成金だ何んだと云はれてゐながら、フン』と鼻で彈くに定まつてゐる。

然し何んと云はれ樣と無いものは何處迄もない、さりとて來ると云つたからにや來なけにや幡隨院長兵衛ぢやないが男がすたる。

何うしたら、だらう?誰か持つて……オ左樣だ、茶谷君が持つてゐる!

茶谷君は一年の外遊から歸つてゐた。歸つて間もなくチブスの爲めに入院した。だから目下は確かに空いてゐる筈だ、あの男なら又喜んで貸して呉れるだらう。

已れはトン〳〵と扉を輕く叩いた。すると白衣の看護婦が物靜かに出て來た。

『面會出來ないだらうか、一寸丈けだけご』

『醫者が堅く止めてゐますから』

彼女は氣の毒相にして、

『然し何うしても一寸逢ひたいんだが、今日は熱は!』

『ね・熱の方は可成下がつてはゐますが』

―――

『そうか、それぢや云ふて呉れ一寸五分間丈けお目にかゝりたいと來たからて。緊急の用事があるんだからと』

『左樣ですか・それでは』

と、名刺を受けながら入つて行つた。間もなく出て來て、

『ぢやホンの僅だけ御內密で』

と、通して呉れた。

見ると天晴れ一代の好男子と騒はれた茶谷君は眼の玉のみキョロ〳〵してゐて頰は蒼ざめ肉は痞せ、全で十字架に上つたキリスト酷似だ。

『如何です、容態は?』

と、一應爬爪らしく案じ顔に訊いた、この場合已れとして容態なごは何うでもいゝんだが、差當りの文句として、この言葉は必要であつたのだ。

『この通りだよ』

と、線香の樣に細まつた腕を差伸べて、

『大丈夫だと思ふが、何うなることか』

と、自由自在にフランス語で諧謔快笑する其の人の聲とも思はれぬ程物哀れが籠もつてゐる。

京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
印刷人 泥谷良次郎
編輯人 小川三之介
電話 編輯長六千九番 振替京城三〇〇番
(定價・廣告料 [illegible])

第五十一回決算報告
自大正九年十一月 至大正十年四月

貸借對照表

負債之部	金額
株金	三〇、五〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
配當準備積立金	[illegible]
社員職工恩給積立金	[illegible]
扶助積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未納稅金	[illegible]
未査定品評金	[illegible]
保證預り金	[illegible]
社員及職工積立金	[illegible]
假受金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
買掛金	[illegible]
未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

資產之部	金額
未拂込株金	[illegible]
大里工場買收	[illegible]
土地	[illegible]
建物	[illegible]
機械	[illegible]
船舶	[illegible]
鐵道(及附屬設備)	[illegible]
電話及電燈設備	[illegible]
什器	[illegible]
貸下開墾地	[illegible]
未納保險料	[illegible]
同預ケ金	[illegible]
關稅假納金	[illegible]
保證金	[illegible]
原料栽培資本貸付金	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收金	[illegible]
工場用品在高	[illegible]
原料在高	[illegible]
半製品在高	[illegible]
製品在高	[illegible]
有價證券	[illegible]
受取手形	[illegible]
賣掛金	[illegible]
預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
銀行在高	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算

總收入	[illegible]
總支出	[illegible]
差引 當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
社員職工恩給積立金	[illegible]
扶助積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
株主配當金(年一割)	[illegible]
株主特別配當金	[illegible]
後期へ繰越金	[illegible]

右之通リニ候也
右報告候也
大正十年六月
大日本製糖株式會社
取締役社長 藤山雷太
常務取締役 高山長幸
取締役 伊澤良立
同 澤田全雄
同 鈴木[illegible]
同 伊吹震
同 金森[illegible]
監査役 星野錫
同 指田[illegible]
同 野村[illegible]

最新刊

阿含の佛教	赤沼智善著	二、〇〇〇
支那の外交財政	三枝茂智著	三、八〇〇
近代劇大觀	宮森麻太郎著	七、二五〇
文化主義の研究	野村隈畔著	二、二〇〇
レニンとトロツキー	三川[illegible]著	二、〇九〇
豐臣氏時代 丙篇	德富猪一郎著	二、二〇〇
朝鮮鐵道旅行案內	南滿洲鐵道株式會社	二、二〇〇
西風立志編	中村正直譯	一、六五〇
ハウプトマン作選集	村上静人著	二、三〇〇
日本を見る	木村[illegible]著	二、八四〇
魂の憂ひ	沖野岩三郎著	三、六五〇

京城本町一丁目 大阪屋號

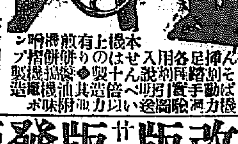
實業之日本

今期の 諸會社銀行の賞與金分配法
(一)古河鑛業會社では此の方針で分配す (二)三十五銀行の今期分配する賞與金標準 (三)久原鑛業で行ふ賞與金の算出方法 (四)安田銀行で分配する賞與金の特色 (五)三井合名社は斯うして賞與金を決定す (六)日本郵船の進歩した賞與金分配方法 (七)カブト麥酒會社の分配する標準は是 (八)日本化學工業會社の行ふ賞與の方法 (九)大日本製糖會社の今期賞與の割合

賞與金合理的給與法 ……法學博士
商店の週休と閉鎖時間に就て ……東神倉庫取締代議士 波多野承五郎
勤務時間に對する店員の叫び 我が一度店員勤務時間の短縮を提唱してから問題は愈々實際運動と白熱化して來た。
ケチな島國根性 日本人は由來他人の美擧にケチをつけたがる。こんな小さな根性では世界的大國民たるの資格がない …… 社長 増田
一變せる英人の對米觀念
塗り換へられた歐洲の新地圖
七千名の海外渡航者を出した日本力行會
(新判決例)手形裏書人の責任 東京商人は何故大阪で失敗するか
▼農家の副業としての養兎の收益 ▼自動車材料製造界の一新紀元 ▼大阪七大商店の販賣策戰(二)
(合社)入社する各社の誓約書
(時局物)旅の印象五色の皿 ▼草木魚鳥獸肉から銀を採取する
羽鳥試金翁を訪ふ記 ……記者
脚氣の新原因と新療法 脚氣は元來脚の病氣ではない との見地に立つ最新治療法 ▼入浴の最も有効な時間は何時か ……醫學士 櫻田
株値から見た新設會社の實質
事業合同の成敗點 ▼政府の米買上と其影響 ▼無配當會社多し
六月十五日號 一冊三十錢 一ケ年四圓五十錢 東京京橋 實業之日本社 振替東京三二六

出版案內

大正十年 朝鮮事情要覽 送料共 一圓二十八錢
大正十年 朝鮮職員錄 送料共 [illegible]
朝鮮司法行政警察法令集 送料共 [illegible]
必携 警察用語 送料共 [illegible]
日本六法全書 送料共 總皮 一圓四十二錢 クロス 一圓廿二錢
新羅史 送料共 三圓六十八錢
京城本町 振替 大阪屋號書店



ライオン型製粉機 製米 豆腐 平麥 肉挽 味噌 … 用途說明書呈す
上等なものは其十倍の製造力
前餅搗機 味噌擂機 ポンプ製造
東京本所長崎三 日本[illegible]明獎勵會

增補改版 廿七版 發賣

醫學士 福田康甫先生他二大家著
定價壹圓參拾錢 送料六錢

姙娠より育兒まで

有ゆる世人の必讀書

何うすれば姙娠するか!! 安全に生れるか!! 良く子が育つか!!

其の如何にせば姙娠するか姙娠して子を育てる經路を系統的に說述したるものは本書である。不姙の原因其療法人工的姙娠法則姙娠十ケ月中の經過分娩の用意等を說き終りに育兒法を改版に於て追加し …
東京市神田區 開文社

聽講員募集

文化之先驅

朝鮮夏季大學經濟講座

顧問
水野政務總監
美濃部朝鮮銀行總裁

講師
京都帝國大學教授法學博士 田島錦治先生
東京商科大學教授法學博士 上田貞次郎先生
慶應義塾大學教授法學博士 堀江歸一先生
京都帝國大學教授法學博士 小川鄕太郞先生
東京帝國大學教授法學博士 河津暹先生
早稻田大學長教授法學博士 平沼淑郎先生

學界之權威

□會期 七月十二日ヨリ同二十日マデ九日間(每日午後六時半開講)
□會場 京城公會堂
□申込期限 七月八日午後五時限リ(男女ヲ問ハズ)
聽講希望者ハ七月八日午後五時迄ニ住所氏名ヲ明記シテ聽講料參圓(本會々員ハ三割引)相添ヘ本會事務所ヘ申込ンデ下サイ

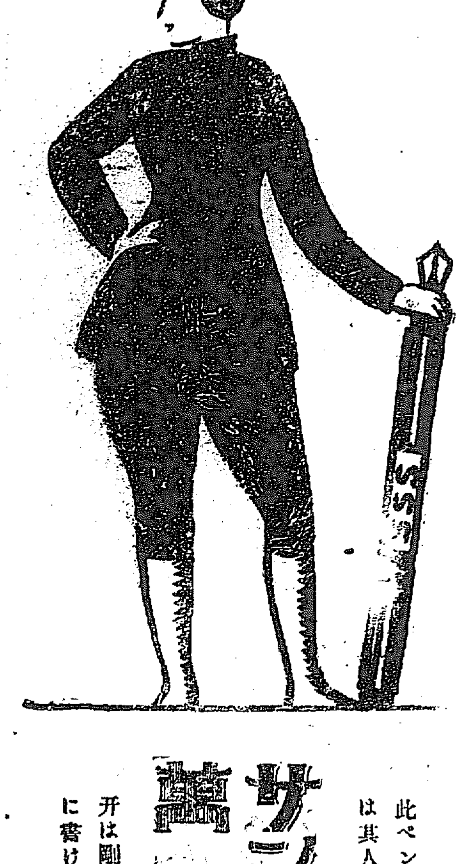
京城府大和町一丁目(電話四三三二番)
東亞經濟會改稱 朝鮮中央經濟會
理事長 板橋菊松

◎注意 本大學出演講師ノ特別講演御希望ノ向ハ本會事務所ニ於テ御相談ニ應ジマス

聽講料參圓

B 20

The BEST in The WORLD. SSS The QUALITY & The QUANTITY.



此ペンで書いた文字は其人の個性を現す
尖は剛柔細大思通りに書けるを以てなり

サンエス萬年筆

東京市 細沼株式會社 日本橋區
支店出張所 大阪・福岡・名古屋・金澤・札幌

同盟更訂と同時に
英米親善
を熱望せる英國

【紐育二十二日發電】更新さるべき日英同盟に關し英國は英米の親善を要こし之を高唱し居れり即ち二十一日英國會議にて南亞首相スマクス將軍の演說に依りても窺ひ得べし即ち氏は英米の提携を高唱して米國は我國にとりて最も近親の關柄にある國民なり彼れが我々と分離し居るは歷史的錯誤に陷れるものに過ぎずと陳べ更に日本の功績を稱し日本は國際聯盟の熱心なる援助者なりと說き最後に結論して吾相ロイドジョージ氏の言へる如く英帝國は今や東西關係に對する重大問題も有し居れるが大陸に亘りて其領土を有する英國は其の重大なる地位にありて東西平和の協調家たる任務を負はざるべからずと

英皇儲來春御來朝

【倫敦二十二日發電】英政府は公報を以て英國皇太子殿下は本年十一月印度御訪問の旨發表したるが殿下には更に多分來春を以て日本をも御訪問あらせらるゝならんと

駐日米國大使銓衡

【華盛頓電報】大統領ハーヂング氏は駐日米國大使を選拔せるが右使命者の使命は日本政府が右任命を受諾するや否やの明瞭する迄發表せざるべし

濠洲新西蘭は賛成

【倫敦電報】濠洲首相ヒューズ氏新西蘭首相マッセイ氏は共に日英同盟更改繼續に賛成する旨を聲明したり

軍備縮小を計らむ

【華盛頓電報】大統領ハーヂング氏は軍備縮小問題に關し近く日英米三國駐米使臣を招待し意見の交換を行ふべし

軍備會議即施請願

【紐育二十三日發電】牧師プロステタント及び加特力敎徒猶太人等二萬人以上の署名せる軍備縮小會議即時開催の請願書本日大統領の手許に提出されたり

日本移民制限方針

【華盛頓電報】布哇人民より選定せられたる請願委員等は米國政府に對し日本勞働者の入島を制限する法律制定方を運動中

邦人十年間に倍加

【華盛頓二十三日發電】國勢調査の數字によれば在加州日本人口は一千九百十年に於て四萬一千三百五十六名なりしに對し千九百二十年は九萬一千九百五十二名となれり同年度に於ける支那人數は二萬八千八百十二名白人は三百二十六萬四千七百十一名なり

米船員罷業終熄す

【紐育廿三日發電】當地の火夫海員組合に就業に決せり斯くて大西洋方面に於ける全國的罷業は終熄せり

新聞電報取扱許可

【華盛頓電報】下院は千九百廿二年七月迄海軍無線電信に依る新聞電報取扱ひを許可する上院の決議案を可決せり右決議案は又海軍無線電信に依り商用電報をも取扱ふ便宜を與ふるに決す

李烈鈞氏廣西討伐

【香港電報】李烈鈞氏は湖南より廣西討伐に進發せり

上海米商反對運動

【上海二十四日發電】工部局は租界內の米穀商人を一率に特許を要する事と定め七月一日より實行する旨告示したり其結果米穀商は指定の帳簿を備へつけ米の買高を記載し臨檢官の檢査を受けざるべからざるものとし米を隱匿するを許さず右規定は米價騰貴に依り住民困難するより之を防がんとするものなり米穀商は斯かる束縛を受くるを喜ばず且米の在高を明確にする時は米の到着おくれ上海の在荷減少の時は直に米價騰貴し却て不都合なりとて猛烈に反對し此規則を愈七月一日より實施せらるゝ時は全部の米穀商は閉店ストライキをなす旨決議せり

軍備協定

[illegible]せらるゝに至れり佛も下院は一[illegible]舊慣[illegible]

英支合辦銀行成約

【北京電報】英支合辦中央銀行設立に關する契約は范財政次長と英國某資本家との間に其の取極めを終れり

西伯利の利權より
日本を除外
英米に與へむ

過般多に開催の市民農民大會に於て衛生大臣ブトロフ氏は演說を試みて極東共和國は財政上の關係より勘察加を米國に又英商人には黑龍州の金鑛及びチエルノフスキー炭坑の採掘權を附與するに決定したりチエルノフスキー炭坑は本月十五日英國商人に引渡したり日本はセミヨノフ及びウンゲルを援助するのみならず日本の商人は不正なるに依りて絕對に排斥せざるべからずと言へり(東京電報)

天恩如海
水害地慰問

畏き邊りにて今回福岡大分兩縣下の水害狀況視察の爲め侍從海江田幸吉氏を御差遣あらせらるゝ旨二十四日御沙汰ありたり同子は二十五日午前八時半東京驛發汽車にて出發、兩縣下には御救助金を賜はるべし(東京電報)

廣東軍振る

某所著電、廣東軍は西江に於て刻々廣西軍を壓迫し二十二日午後廣平を占領し遂に梧州を距る三十餘里の點に進み一方海軍は陸軍と協力して赴川省境より軍隊を梧州に進め梧州東方の一陣地を占領せり(東京電報)

西伯撤兵期

浦鹽政變以來我國の西伯利撤兵方針も一頓挫を來たし未だ齊多政府と交渉を開始する運びに至らざるが政府は飽迄既定の方針に從ひ適當の時期を見計らひ齊多政府と交渉を開始しおそくも本年十月頃には一部撤兵を行ふ豫定なりと(東京電報)

陸軍大異動

來る八月行はるべき陸軍異動は大斧鉞を加へらるゝものとの事にて山梨新陸相の腕試しと云ふ譯なり即ち中將級にも待命及豫備に編入さるゝもの數名ありとの事にて少將級以下は推して知るべし然れども山縣、奧、長谷川、上原等小姑多き陸軍に於て果して山梨陸相が幾分其の腕を振るひ其の所信を斷行し得るや疑問の的となり居れ[illegible]

警告

沿海州方面警[illegible]泊中なりし軍[illegible]兩艦は軍艦千[illegible]此程原首相[illegible]に兩陛下に[illegible]申出でを御[illegible]

畏[illegible]心

[illegible]御辭退[illegible]陛下へ申上げたる[illegible]思召の下に[illegible]右[illegible](東京電話)

[illegible]同港拔錨本月末横須賀軍港到着の旨海軍省に入電ありたり(東京電報)

入營期日
一月十日に改正

陸軍に於ては從來新兵の入營期日は十二月一日の規定なりしが最近兵役短縮の輿論盛となり且つ歲末の繁忙期を家庭に働かしむるを可とする意見多く結局入營期日を一月十日頃と改正する事に決したり爲に陸軍にては約二百萬圓の經費輕減となれり(東京電報)

米買付
五十萬石不足

米穀第一回買上價格は五月末に於ける相場を標準として決定さるゝ爲め買氣を刺戟せず買入數量四五十萬石に過ぎず買附表面の理由たる制令米貯藏の點より云へば失敗なるも米穀法制定の主旨よりして其眞意米價の維持にあるは云ふ迄もなく買附發表の爲め米價の低落を阻止せし點は成効なり(東京電報)

世界新聞大會

第二回世界新聞大會は來る十月ホノルルに開會に決定せり(東京電報)

駐日米大使任命

【華盛頓二十四日發電】米大統領は辯護士チャーレス、ウオーレン氏を日本駐劄大使に任命の旨發表せり

セ將軍の窮迫

セミヨノフ將軍が浦鹽に於て依然生活の根據とせる第二十六共[illegible]し千圓にて傭船せるの手付けとして一[illegible]るのみにて既に其經過せるも殘餘を以て大連の汽船所方を交渉せるが同[illegible]べき何ものもなく居れりと(敦賀發電)

薩哈嗹州渡航

(其筋着電)五月以來薩哈嗹州に亞港方面に渡航する者非常に增加し六月上旬迄には既に五千餘名を算し同地は目下住宅全く拂底し現に原野に小屋掛をなし漸く雨露を凌ぎつゝある情況にて加ふるに之等浪的渡航者に適當なる職業なく大部分は憲兵隊の世話になり居る有樣なるが蒲鮮方面から來る者も尠なからず(東京電報)

阿片令稍進捗

目下樞密院精査委員會に於て審議中の關東廳阿片令は審議を中止し居れるが外務省にては既に細目の調査を遂げたるを以て近く委員會を開會し內田外相より國際關係を聲明し委員の任命を見る筈なり(東京電報)

內閣定例會議

定例閣議は廿四日午前九時より宮城內閣に於て開會原首相以下各大臣出席內外重要政務につき協議せり決定事項中朝鮮關係の分左の如し(東京電報)

一、朝鮮總督府勸業模範場官制中改正の件
一、朝鮮總督府及所屬官署[illegible]金延納に關する件
一、朝鮮煙草專賣令中改正の件
一、朝鮮出向令中改正勅令案

燃料政策協議

農商務省にては二十四日午後一時より次官室にて燃料政策協議會を開き左記事項につき協議する所あり午後四時散會せり(東京電報)

一、地質調査を促進する事
二、內地油田の試堀を獎勵する事
三、對外企業を援助する事
四、代用燃料の調査を進むる事

勅使を御差遣

鍋島直大侯が多年國事に盡瘁せる功勞を御思召され祭粢料として金一封を賜はりたるが二十六日葬儀の際は勅使を派し紅白絹二匹を賜はるべし(東京電報)

入學制限撤廢

從來の規定に依れば各高等學校大學豫科、其他各種專門學校に入學し得るものは中學、高等女學校を卒業したる者か(又は四年修了者)或は專門學校入學檢定資格を有するものでなければ正科生として入學を許さぬ事になり居り夫れがため外國人並に植民地で敎育を受けたるものは更に內地中學校に學びたる後か然らざれば特科生別科生等の特殊生として扱はれ居るため支那等よりの留學生は大學して米國等に去り今日にては以前の半數にも上らざる現狀なるより文部當局は外國人及び植民地よりの入學者に對する制限を撤廢する事となり各學校に向つて其の旨通牒を發したり即ち專門學校に入學す可き外國人特に支那人並に朝鮮人、臺灣人は內地で敎育を受けて居ないから從來の規定により制限を受けて特科生にして扱はれたが今回より高等學校大學豫科其他專門學校は試驗[illegible]

[illegible]所在及概況の調[illegible]へく夫々調査方を各道[illegible]

[illegible]階一ケ所開發年代の古く歷史上由緒ある部落(四)內地人關係の部落二ケ所[illegible]

東京大相撲

常陸岩(押し)清水川　對馬洋(よりきり)若常陸　若ヶ梅([illegible])出羽嶽　錦洋(引落し)若葉山

國語調查官制
會長は森博士

國語調查會官制は本日を以て發表の筈なるが會長には森林太郎博士の任命を見るべし(東京電報)

海軍服役令改正

帝國海軍軍人の服役令は現下の形勢に鑑み近く大改正を加へらるべしと傳へられつゝあり(東京電報)

船客檢疫解除

二日間停船して敦賀港に入港せ[illegible]行せられつゝある鳳山丸乘組の浦鹽歸客に對しては二十四日解除されたり右は浦鹽ペスト病指定地取消しの豫備行爲なるべし(敦賀電報)

早川氏赴任期

早川滿鐵社長は七月十日前後東京出發大連に赴任すべしと(東京電報)

副社長辭任否定
早川社長言明

滿鐵の定時總會が濟んでから松本副社長及び理事連の辭職が噂さとなつた右に就き

早川社長 は二十四日左の如く語りたり『世間では種々と噂をして居るが松本副社長より辭表を出したとは無論なく又自分は何等相談も受けた事もない今後同氏が

若し辭表を 出すやうなことがあつたら引留める考へである松本氏が副社長に昇任した其後任として松岡洋右君が滿鐵に入ることは大體極つて居つた又社內から多數の拔擢を行ふことになるかも知れない予は

大連に赴任 する考へで約一ケ月の豫定で七月十四日前後東京を出發して大連に出掛け其機會に滿鐵に關して自分の思つた方針を陳述しやうと思つて居る[illegible]

松島肇氏轉任

今回歸朝したる哈爾賓總領事松島肇氏が浦鹽派遣軍の政務部長として同地に赴くと同時に菊池總領事の兼務は解任さるべしと(東京電報)

朝鮮の演習林を
視察に來た……佐藤博士語る

東北帝國大學總長佐藤昌介博士は臺灣農事試驗場長大島博士と共に廿三日夕對馬丸にて來釜直に鐵道ホテルに小憩後十一時發列車にて北行廿五日入城せるが同氏は釜山鐵道ホテルに於て往訪の記者に對し大島博士と共に交々左の如く語れり(釜山支局)

今度は約一箇月計り休暇を得たので臺灣の大學演習林と朝鮮の同じく演習林とを視察の目的で先づ臺灣に先に行きました。臺灣に於ける演習林の所在地は海拔三千尺以上一萬尺もある所で而も登る道は

非常な峻嶮 で此の老人の(佐藤總長)命はとても無事に保つ事は出來まいと思ふ程でしたが幸ひにして無事視察を了へて此の通り無事なるを得ました、臺灣は暑い處だと計り思うて居りましたが氣候も所によつては非常に冷く凌ぎ良い處で殊に大學の

演習林邊は 冬になれば雪で向ふも見へぬ事があるさうです蕃社の先では附近の生蕃人を六十人計り集めて來て私に何か口演をして呉れと謂ふ事ですから日本語の分る蕃童に敎育の勅語の御趣旨中殊に朋友相信の義を強く說述し尚心ばかりの土產品を贈りましたら大變に喜んで居りました、私の考へた處では生蕃人も同化して仕舞へば順良な日本人たる事が出來るのだが北海道のアイヌ族も流行病や傳染病に罹つて次第に滅亡して行きますが生蕃人は蕃殖力も

比較的旺盛 で當今で[illegible]民になりつゝあつて生蕃の現數は約十萬以上でせう實際此旅行位閉口した事はありません

朝鮮視察の 行程は二十四日慶尙道下の演習林を視察して二十五日の夕方に京城に入り二三日滯在の上直に引返す豫定であります大島博士は暫く留まり詳細の視察する筈である云々』と頗るくだけて語る所は學者肌に似合ぬ快活な所があつた

學生側讓歩
平解決の曙光見ゆ

京城醫專問題は二十四日も未決のまゝなりしが同日午後五時父兄側が生徒一同を府內長薰學校に召集して懇々說諭を加へたり結果二三異論を挾む者ありたるも外九十九パーセント迄は父兄の

說諭に服從 し此上彼是言ふは師に對し父兄に對する道を沒却するものであるから其恩と勞とを深く感謝し何事も其命のまに〳〵從ふ可しと言ふ事に一決し父兄も心配した功の空しからざるを歡んで解散したのこゝである尤も父兄側としては滿全を期する爲め

二三異論者 の要求を充すべく今一應學校側に陳情し[illegible]

新醫學博士久慈直太郎氏

今回博士の榮冠を得た
朝鮮醫界の權威
久慈博士の研究及其談

朝鮮總督府醫院醫官醫學士久慈直太郎氏は今回東京帝國大學醫科大學に於て論文審査の結果醫學博士の學位を受くることゝ決定せるが氏は

盛岡の人で 明治十四年の生れである第二高等學校を經て東大醫科に入り專ら產科婦人科を研究して明治三十九年同大學を卒業し御承事攻學科に就き研究に沒頭せるが大正二年朝鮮總督府醫院に職を奉じ專ら產科を受持つて治療と同時に研究の結果を重ね其結果得たるものが姙娠腎臟炎と姙娠腎との區別を診定する方法である即ち此方法が今

同氏の博士 となるべき主論文で氏の說に從へば產前に於ては兩者全く其徵候を同じくして見別がつかず何れも

全身に腫が 來て時には胎兒を引出さゝれば母體の生命に關ることもあるが兩者の區別は姙娠腎臟炎の方は姙娠と腎臟炎とは別ものて因果關係はない只姙娠中腎臟炎を起したと云ふに止まるから分娩後猶依然たる

症狀を持續 するが姙娠腎の方は姙娠に原因する腎臟病であるから分娩すれば自然に治する其檢診法としては產前と產後との尿中に含む食鹽の量を比較することで姙娠腎臟炎の方ならば其差が著しく認められて急に食鹽の量が增して來るこれによつて兩者を區別し自後の其處置を異にするのでこの點が今回氏の發表せる比較研究の効果で即ち氏が博士となるべき主なる論文である以上は獨文を以て現したるもの此外日本文を以て現した副論文には惡阻に關する研究及產科に關する諸種のものがあるのであるがこれ等總ての論文は氏が洋行前即ち大正八年七月以前に提出せるものでこの氏は大正八年七月から一箇年半の豫定で

歐洲へ留學 を命ぜられ去月末歸朝せるが留學中は多く瑞西に滯在し同地のバーゼル大學病院敎室の婦人科で重に乳腺の生理及病室に關する研究を爲し其他近接の各國を歷遊して歸途船便の都合で豫定より三四箇月遅れたのを利用して獨逸名の各大學を視察せし由

同氏の其談に 曰く『戰後に於ける獨逸の醫學界は益々旺盛緊張を極めて居るが戰爭の結果として得たもの、中擬手の製法が進歩したことは最も著しいもので其外腦に關する研究發見及一般外科的の手術治療法の進歩發達である殊に面白い試みとして出征軍人の妻が其夫の歸來後姙娠した狀態に就て調査研究した結果月經過後が一番多くてこれを遠ざかるに從つて姙娠率が減じて來ると云ふ事實でこれによつて

月經と姙娠 この因果關係に對する研究に多大の利益を與へた次第である其外に就ては別に斯く程のものはない一般手術の如きは其遣り口に就いては日本の方が餘程上手だと感じて學を高くした然しミュンヘン大學に行つて手術の大家でデーデライン氏の遣り口を見たら

急に鼻柱が 折れた氏の遣り口は實に巧妙なもので謂ゆる神に入つて到底人間業とは思はれない位であつたところで妙に感じたのは子宮癌の治療には此大家も手術主義を採らないでレントーゲン(又光線)を用ゐる物理療法を用ゐて居ることである尤も此レントゲン療法は獨逸一般に廣く用ゐられて人と機械とを得たらば手術の如きも危險が伴はないで最も安全な治療法と認められて居るのであるが只此手術の大家で

神妙の手腕 をもつて居るデーデライン氏がこれを棄て、物理療法によると云ふことが妙に感ぜさせたのである然し其理由は只常に萬一の危險を避けて安全な方法に依ると云ふ一事で絕對に手術を排すると云ふのではないソーであるキール大學の如きは專ら手術主義を採つて居るがこれも主席の人が此主義であるから助手の人々もそれに和して居るので實際言へば物理療法主義の人が多いと云ふのは兎に角事實治るのであるからこれより確かな事はない先づ以て獨逸現在の

一般の狀勢 としてはレントーゲン療法(物理療法)大勢目と言ふべきで日本に於てもこれに倣ふて謂ゆる人と機械とを得て成るべく此利器を應用することに努めたいものである云々』

內務局長代理
時實氏に決定

總督府內務局長大塚常三郎氏は來る二十八日京城出發約一箇年の豫定を以て歐米各國を歷遊の筈なるが氏の不在中事務を代理すべき者は或は靑木庶務部長と云ひ或は和田參事官兼任說傳へられしが愈々總督府勅任監察官時實秋穗氏に決定し廿五日附總督府官報を以て發表せられたり

京城專賣局長
佐藤榮三氏

咸鏡南道財務部長より總督府事務官に任ぜられたる佐藤榮三氏は京城專賣支局に內定し近く發表と共に高武同局事業課長の支局長兼任を解かるべし

京畿道定員改正

六月十四日付京畿道告示第五一號を以て左の通り面書記定員中改正を發表せり

(一)漣川郡內面六人(郡廳所在地)(二)廣州郡中垈面六人(市場所在地)(三)驪州郡州內面七人(郡廳所在地)(四)驪州郡興馬面五人(郡廳所在地)(五)坡州郡條里面五人(市場所在地)

何れも從來より各一名宛の增員

辭令

仁川公立商業專修學校敎諭兼書記　三宅卓一
兼任朝鮮總督府公立簡易實業專修學校訓導
仁川公立簡易商業專修學校在勤を命す
(四月廿九日附)
京城第一高等普通學校敎諭　辻蕃直
十五圓給す
京城公立高等女學校敎諭
敍高等官七等八級俸下賜
京城高等工業專門學校助敎授　瀧正雄
兼任京城公立高等女學校敎諭敍高等官七等
(以上六月一日附)
朝鮮總督府道屬　村井庄兵衛
任山林屬(給七級俸)
朝鮮總督府郡屬(水原)　梁旭煥
給九級俸
依願免本官　(六月二日附)
利川郡書記面長を命す　朴天九
(月手當二十五圓)
任朝鮮總督府郡屬(九級俸)　金利鎭
水原郡在勤を命す　(六月七日附)
朝鮮公立小學校訓導(抱川)　秋吉伽之介
任朝鮮總督府公立普通學校訓導給月俸七十五圓
楊沙公立普通學校長を命す　上井俊雄
抱川公立尋常小學校敎員を囑託す月手當六十圓
抱川公立尋常小學校長事務取扱を命す　淵立龍直
(以上六月八日附)
任朝鮮公立小學校訓導月俸七十圓を給す
仁川公立小學校在勤を命す　李承門
安城公立普通學校敎員を囑託す月手當四十圓を給す　張然柱
安城公立簡易農業學校敎員を囑託す月手當三十五圓を給す　宋履奎
新義公立簡易農業學校敎員を囑託す月手當五十圓を給す
京城公立簡易商業專修學校講師を囑託す　長谷川豐三
開城第二公立普通學校敎員を囑託す月手當七十圓を給す　石川卿
漢江公立普通學校敎員を囑託す月手當六十五圓を給す(以上六月九日附)　李乃仁

齋藤總督
元山に回航

齋藤總督は二十三日會寧に入り各官廳軍隊等を視察し同夜は當地に一泊し二十四日朝自動車にて國境城北滿鐵城を視察同夜は會寧に引返し一泊二十五日一番列車にて淸津に引揚げ午後一時三笠に乘艦し二時半出發し艦上より羅南雄基の二港を視察し直に元山に向へり(淸津特電)

專賣令中改正
消費稅延納規定

朝鮮煙草專賣令中改正の件は廿四日閣議にて決定せるが右は煙草消費稅延納に關する規定にして專賣施行後民間煙草製造業者の納付すべき消費稅の延納を許し而して密造に關する取締を爲すことゝなるべし

警察署長會議

京畿道警察署長會議は一日延となり二十五日は諮問事項に就き打合午後一時より西大門署落成式に臨席せり

稅關長會議
第二日目

稅關長會議第二日は前日に引續き二十五日午前九時半より總督府第二會議室に開會諮問事項あり正午會議を終れり

秋期機動演習
京義沿線にて

龍山第二十師團今秋の秋期機動演習は例年の如く京釜沿線に於て擧行する筈なりしも戰術上の面目を刷新すべき新戰術の應用に十分ならざる憾みあるを以て今秋は多大の軍費を拂ひ京義沿線に於て行ふことゝせるが

演習地は 黃海道の平壤より平南原頭に跨り有らゆる新式の武器を使用し一大戰鬪行はるべく而して北進すべき部隊は奧川第四十旅團長指揮の下に大邱步兵第八十聯隊及び龍山步兵第七十九聯隊に夫れ〴〵特科を附し平壤指して進擊すべし北軍は林第三十九旅團長指揮下に

龍山步兵 第七十八聯隊及び平壤步兵第七十七聯隊共に一致以て邀擊すべく西鮮の天地は砲煙彈雨の巷と化すべしと

藤原警務部長赴任

新任咸鏡南道警察部長藤原喜藏氏は目下總督北鮮方面巡視にて諸種の用務あるを以て二十五日朝南大門發列車にて急咸興に向ひたるが前任者より事務の引繼を受け數日中に一應來城家族引纏めの上再び赴任すべしと

人事消息

▲スチーブンス氏　西伯利亞聯合國鐵道委員會及び技術部長廿六日朝釜山上陸即刻北行同夜京城通過北滿に向ふべし
▲藤原喜藏氏(新任咸南警察部長)廿六日十時半南大門發列車にて赴任したるが近く更に來京の由
▲安東貞元氏(間島新聞社長)久しく[illegible]中の所廿六日朝[illegible]二氏等と間島へ退城歸間の途に就けり
▲三浦府內務主任榮轉　京城府屬內務主任三浦清吉氏は今廿五日總督府內務局第二課に轉任を命ぜられたり後任は未定なり
▲木村府總務氏は東京迄の遊廓都市狀況視察の爲め三週間の豫定を以て來る廿八日出發東上すべし
▲鮮師仁平氏(警官講習所講師)晉州に出張
▲菅野盛次郎氏(東亞煙草社長)二十五日朝退城
▲川島文象氏(朝鮮時報社長)二十四日夜入京城ホテルへ

美濃部總裁

美濃部朝鮮銀行總裁は今夕博愛丸にて上陸十一時發列車にて歸城せり

世界の旅
亞米利加にて　中村興資平

『フエラー』氏は約束の十時に『ギヤレーヂ』に行つたが直つて居らぬ正午までこの約束として歸つて來た、二人で一時頃行つて見ると車はない聞くと直して支配人が試運轉に乘つて出たが今に歸るから少しの間待つてくれとの事だ、卅分たち四十分待つて歸つて來ない、三時までには領事館をも尋ね銀行にも行き度いと氣が氣でないが何度聞いても同じ返事を繰返す計りだ、喧嘩の持つて行場もない、二時になつて漸く歸つて來た、車は大丈夫直りましたと云ふ見れば卅哩から走つて居る試乘に卅哩走る必要もあるまい、雖に何か私用に使つたのだなと腹は立つが爭つて居つては時間が過ぐるやむなく云はるゝ儘に十六弗の修繕代を拂ひ其のまゝ急いで『ホテル』に歸り『クレヂット』を探すと『シャトル』に忘れて來たか見當らない『クック』會社に行つても談判が思ふ樣に行かぬ、かれこれする內に三時は過ぎた領事館には行けない『フエラー』氏は風邪で發熱すると云ふ面白くもなく『ホテル』に歸り伊藤氏に電報で『ロスアンジエルス』の宿迄送金を賴むだ、嗚呼嫌な桑港だ、排日の源も茲だ、友人阿部氏を殺したのも茲だ或は其れも此の『ホテル』かも知れぬ彼の靜かに昇降する『エレベーター』で、まあこうして死んだんだらう、其時も多くの外國人の中に唯一人の日本人ではなかつたか、死骸を見て外人は何んな顏をしたか、何んな事を云ふたか、噓死でも耻か〳〵かつたらう淋しかつたらう、かわいさうな事をした、嫌な桑港だ、一日一刻も早く立ちたい、明日は矢が鐵砲でも立つ。立つと云ふたら立つと獨で威張つて床に入つた

百餘名の入場者あり會長不在副 へされて一同を喜ばせ實採しの午前十一時より蟠龍山に上の忠
して主人側は接待役を勤む正午 運の給仕競走等何回となく繰か 遊山を企て同地の同縣人と共に 時に散會歸路に付けり
嘗口横濱間定期航行 大連汽 てから開始する筈なり勿論會社 らん會社の所有船は現在十二隻
せず故に十分經驗の都合を考へ 嘗口人士も待ちかねて居る事な

木浦縦論

全南支局　翠山生

木浦と群山（四）

余は木浦及び群山の商人が平素活動する上に於て、如何に商業會議所を利用し且つ活用しつゝあるかに就き、聊か論ずる所あらんとす。

群山は今より六七年前漸く米の群山として中外に聲名を博したるに拘はらず、當時會議所としての活動は見るべきものなく否寧ろ無能無策にして何等爲すなく、爲めに一時は極端なる連中より會議所無用論さへ稱へらるゝに至れり、尤も群山の會議所は財産貧弱にして充分活動を試むる能はざりしならんも、さりとて新興の氣運に漲てる米の群山の會議所としては餘りに腑甲斐なきに過ぎたるの嫌なきにあらず、されば一般商人の眼中には殆ど會議所なるものなく、會議所は唯土地の飾り物として殷盛上床の間の一隅に置かれたるに過ぎざりき、其後時の變遷と當事者の更迭とに依り、此の眠れる會議所は追々と眼醒め、昨今にては見違へる許りに會議所としての機能活りを充分に發揮し同時に群山に於ける商工業上の振興發展に資すべき施設計畫著々として行はれざるなく、從つて一般商人も始めて會議所の有力にして有効なるを認め、之れを信頼すると共に之に依つて得るところ尠からざるに至れり

翻つて木浦の夫れを見るに木浦は群山よりも以前の開港にて係る丈け會議所の創立も群山よりは古く、且つ財産も豐かに、會議所としては比較的順調暢滑に發達經過し來りたるに拘らず一般商人の之れを利用活用する者至つて尠く、却て他に利用されし、會議所側より寧ろ商人無能論さへ稱へらるゝに至らざるやを疑はしむるものあり、今回の會員總會開催の如きは、目的は木浦の振興策講究にあるは勿論なるも、一は會議所當事者が從來の無活氣不活動の惰風を打破し、此の機會に於て一般商人の氣風を振作鼓舞せんが爲め計畫されたるものにして這は席上木村會頭の開會の辭中『會員諸君は今一層會議所を有效に利用せられたし云々』に依りても明かに知るを得べし

之を要するに云へば會議所は商人あつての會議所にして會議所あつての商人に非ず、商人は主にして會議所は從なり、されば商工業上に於ける總ゆる施設計畫は商人より會議所に提出し、寧ろ會議所を督勵鞭撻して之を行はしめざるべからず、一般商人に此氣慨あり熱心あり努力ありて而して後始めて會議所の使命行はれ同時に土地の振興繁榮を期するを得べし、木浦の商人は宜しく此の點に鑑み、今回の會員總會に伴ふ木浦振興策の講究を機とし大に發奮されんことを望まざるを得ず、次に商業的活動機關として群山には米穀組合あり、内外の活動目醒ましく商業會議所と相俟つて米の群山として振興發展に最善の努力を費しつゝあり、木浦にも米穀組合の設けなきに非ざるも到底群山の夫れに比すべくもあらず、此の點に於ても木浦は群山に比し數籌を輸し居れりと云ふべし。

されば（さ）しもの京城釜山間は勿論將來は内地との直接通話が實現さるゝ事となり通信機關の一大革新を見る事であらう

木橋時代から鐵橋時代へ……

朝鮮總督府土木部大同江出張所長　本間德雄氏談

【平壤】總督府土木部大同江出張所長本間德雄氏は五月二十六日當地出發八幡製鐵所並に大阪、新潟、東京方面に於ける製鐵工場の狀況を視察し去二十三日歸任せるが視察中の狀況に就き左の如く語る

自分は二年前内地の製鐵事業を視察したが

其の當時は 起重機や造船事業が最も盛であつて殆ど工場の全部は是等の工場に變更されてゐた然るに今日では其大部分が橋梁材製造工場に變つて來たそうして設備の如きも著々改良され大概のものは出來る樣になつた大同江の鐵橋材料も價格の點はどうなるか判らないが

内地製品で 充分間に合ふ内地の製鐵事業を發展させる意味からいへば出來得る丈け内地製品を使用せねばならぬが用材の選擇は一に監督官廳の指圖に俟たなければならぬので比較的制安な外國製材を用ゆるか内地製材を用ゆるかは茲に明言し難い内地の橋梁は最早木橋時代を經過して

鐵橋の時代 となつて來た政府は一億圓に近い豫算を計上して漸次鐵橋に架け替へる方針であるといふ賦に利根川鐵橋の如きは近く工事に着手するらしい富士川大井阿部川其他の木橋も著々鐵橋に變更さるゝそうだ而し内地の鐵橋は概して規模が小さい所謂人道橋と稱し四間幅のもので人車共通の橋だ

大同江鐵橋 に比すれば其三分の一位のものである否が朝鮮に於てもただ一地方のみに限らず將來は漸次鐵橋にしなくてはならぬ云々

實現を翹望しつゝある　城津の二問題

鐵道と築港工事　總督に陳情した旨趣概要

【城津】城津在住者達は今回齋藤總督の北鮮視察を機とし、同地年來の問題であり且つ最近殊に氣勢を高めて來たかの感ある城津築港速成及び咸鏡線工事に關する二大地方問題に就き陳情を希望せんと、北川三策氏（道評議會員）を代表者として、去る二十一日城津郡廳に於ける謁見式後、陳情した事は既電の通りであるが、同問題に關し北川氏は次の如く語る

第一築港問題 であるが這は從來屢々唱へられた後方の關係に重きを措く大築港でなく、現在の儘では到底不便と危險とが多くて我慢し難い許りでなく城津そのものゝ發展に支障を來たす處があるので大築港を完成するまでは少く共船其他漁船等合計六百噸位を不斷に繋留し得る設備即ち

一、現在の防波堤を延長すること

二、之れに對應して内側に防砂堤を新たに築設すること

三、防波堤及び防砂堤に依つて圍まれた海底の浚渫を行ふこと

等であつて其の結果は略現在の清津港の防波堤内位即ち約一萬坪となる豫定であると云ふ

次は咸鏡鐵道 の工事に關する問題で現在城津地方では城津より南へ日新間約六里が最早軌條を布設する許りとなつて居るが此處に注意すべきは該城津日新間は距離僅に六里であるが隧道許り十七ヶを算し、工費も從つて莫大なものであつて今後端川より進んで咸興に延長するには時日も相當に費さねばならぬ。

而も其の沿道 山岳許りで物資も貧弱で僅一變化した丈けで、築港を開始した處で城津より北靑に到る八十哩の間は搬出される樣な物資が更にない然るに城津以北の地は豐富な撲田もあり耕地面積も廣大であり人口も稠密且つ鏡城朱乙線の延長と連絡する樣になれば從來閑却されて居た咸北道内でも鏡城以南が開發されるのである。故に之は是非共、城津以南の工事を繼續するよりも城津以北の工事を起して貰ひ度いと云ふのである

尙ほ右に就て 城津では一府此の運動を徹底的に行つて實現を速かならしめやうとして二十二日城津發寄島丸では陳情委員内鮮人各二名宛を京城に派遣することゝなり五味留吉、萩原豐、玄□燮、申一雨の四氏が出發した

聖旨傳達さる

渡邊侍從武官動靜

【全州】渡邊侍從武官は二十三日午前九時三十分裡里より自動車にて十時三十分來全し官民有志多數の出迎へを受け鍵屋旅館に投宿後全州守備隊に聖旨傳達を爲し二十四日午前七時三十分自動車にて出發したるが全北知事及び警察部長は二十二日出發論山まで出迎へたり

貯金勸誘好績

【鎭南浦】鎭南浦郵便局に於ける郵便貯金の勸誘に關しては既報の通り二十日を以て締切れるが當日までに新規募集したる口數は内鮮人を通じて實に千百二十七口に上れり之に舊來の分を合するときは拔群の成績なりと

横斷航路不況

【淸津】朝郵立神丸の日本海横斷航路は、本線の唯一の紹みとする穀類の輸移出殆ど杜絕せる爲め全く不況である、往航は元山、城津、淸津を合して千噸内外の積荷に過ぎず、復航は云ふまでも無く、朝郵では敦賀と阪神地方の聯絡を便にして横斷航

郵便局舍改築

敷地調査中

【新義州】新義州郵便局現在の廳舍は明治三十九年に建造されたるを其後改造したるものにて最近新義州の發展に伴ひ廳舍改築の必要起り目下新廳舍建設場所其他を調査中なり

關釜間無線電話　設置か

今月末來釜　横山技師下調の爲

今月末遞信省電氣試驗所より技師横山英太郎氏が來釜の上通信試驗地の調査を爲す旨の通牒が釜山郵便局に達した右は關釜間の無線電話設置の下調べであるとの事で之に有線電話を接授す

宴席消費稅

影響果して如何　釜山では七月一日から實施されよう

【釜山】屢報の通り釜山府及同學校組合大正十年度歳入豫算に計上された釜山當面の財源の一つである府收入特別戶別稅學校組合收入商務及商女授業料の増額改正は何れも

慎重審議 の結果總督府の肚煎りも効なく再考の餘地なしと堂々の論據の下にはねつけられ今や本田府尹上城親しく陳辯の果てが當局に於て握り込まれの保留案となつてゐるがそれに引換へ一時遊廓側に多大の反對をかつた宴席消費稅は

稅率引下 げでやつと認可がつき過般認可の指令に接したので府施行細則徵收上の條例決定次第實施の由で多分七月一日から施行さるゝ筈である、之が影響として市内に於ける料理店では一寸の晩飯喰ひ位は課稅價格に達しない

五圓以下（課稅率百分の五）の御客さんの方より加減せられ數人いつしよの場合仲居にポチ一錢置かぬ樣なケチでコスクまわると定連は個人別に勘定書をこり甘く逃げをはる一方遊廓では十二時過ぎの時間こ代見計らひの登樓者が

漸次增加 する事であらうとの噂がある之と反對に好影響を蒙るのは市内の旅館で稅則に依ると料理屋貸座敷營業と徵稅範圍が限定せられてあるから就中鐵道ホテルなどは自然宴會も多くなり大ホク〳〵もので怪しげの旅館なども

準待合式 の連れ込みが繁昌して警察の御手數を煩はす事が漸次多くなりはすまいかといらぬ頭痛を病氣に病んでゐる人もある

清津の大滯貨

兩線運賃引下影響

【淸津】淸津の稅關保稅庫、滿鐵倉庫會社、私有倉庫の何れも皆貨物充滿して停滯し貿易商は手を束ねて傍觀して居る、夫れは東支、滿鐵の兩線が運賃の三割四割低下を斷行した結果、此の鐵道に依る雜穀類の内地移出が忽ち低落を來したるための打擊である、間島奧地を擁する咸北の雜穀は夥々ながらも淸津港に搬出されて居るのだが如上の關係で引合ふ筈なく止むなく其のまゝ停滯保留さるゝものである、

釜山防疫嚴重

豫防注射施行

【釜山】本年に於るまつ姪兒の虎疫として過般神奈川縣足柄郡下に患者發生以來ボツ〳〵南下西方に傳播の翼を擴げ近く山口縣下に飛火し來たので本年は早々から防疫準備に警察府廳協議の上萬遺漏なきを期したが愈廿三日から廿六日に至る市内は釜山驛師會により各附近鮮人部落は警察醫及囑託醫等を以て別動隊を組織し警官附添の下に一々戶別訪問の上病體に非ざる限り可及的虎疫の豫防注射施行中であるが第一回注射終了の上は引續き第二回注射は廿七日より三十日迄完了の豫定で本年は一步も病菌を釜山府管内に入れまじと官民共に意氣込んでゐる

元山劇場上棟式

【元山】新築工事中なりし元山劇場は十八日午後三時より關係筋を招待して上棟式を擧行し餅撒を催した尙上棟式擧行の際一石五斗の餅に入場券五百枚を卷き込み撒布したり

大連内地就航船

八日より更代する

【大連】大阪商船廣義丸は大連内地間就航中の處今回靑島に廻

月尾島公園計畫（五）

林學博士　田村剛氏談

本公園の特色は半日乃至一日の廻遊に適する高さと面積を有する事である殊に其周圍に海岸に沿うて平坦なる海岸道路を造ると云ふ事は直に歐洲の所謂海岸遊道路であつて自動車道、乘馬道、散步道筋最も完全なる外觀構造設備とす思はず遊覽客をして園内に足を運ばしめる如きものとしなければならぬ

而して公園道路は先づ公園に連絡せらるべき長堤に始まるのである之は目下有効幅員三間に設計せられて居るけれども園内の公園道路に匹敵せしめ且つ公園に誘致すべき最大の誘引たらしめるには此道路を四間以上に擴張して並木と芝生灌木等によつて車道と人道とを區別し其の兩側には實用と外觀との爲めに石欄を連ね適當の距離に照明の設備を施し諸所に腰掛を配置する等最も壯麗なる公園道路としなければならぬ。

長堤の島に達する位置には記念的廣場と園門とを設け相當な建築的取扱ひを施す、此處より道路は三方に分岐する中央は所謂幹線であつて之は驛て山の中腹を迎つて現在の櫻林等を貫ぬいて島を一周する又其の支線は園内最西端に於て峯筋を迎つて屈曲しつゝ三百十尺の山頂に達する此の周廻道路は幅二間半を標準とし尙南櫻林の間を通ずる箇所其他事情の許す限りは三間以上として車道と人道とを區別し並木をば三列に不規則に植栽し柵又は石柱を一二間置に立て石崖に臨みて危險なる位置には木欄を塗つて危險防止の用を爲さしめ其要所には適宜腰掛を配置して且つ充分照明の設備をして置く、又此道路に關聯しては排水溝の設備を完全にし且つ其崩壞し易い部分殊に築立てを爲した箇所は頑丈なる石垣とする。

登山道路は幅二間を標準とし其最も困難なる位置に於ては九尺ことに狹める事を得せしめ勾配は最大十二分の一に止める

其幹線より公園入口に近く分岐する一線は島の北海岸に水に接して進み檢疫所の周圍を一周して島の南に出で前記幹線に會する、尙途中檢疫所途中に於て山腹を屈折して登り此處に於ても周廻道路に會する、此道路中幹線より分岐して檢疫所に至る間は最も平坦にして殊に夏明夕方の散步に適するから既に述べた處の長堤の場合に準じて水に近く散步道路を設け石欄ベンチ生垣帶及並木等を設け車道の間に芝照明設備を爲す事は略同樣である、檢疫所の周圍は散步道として適當であるから患者收容期間外は公園道路として之を利用せしめる、但し檢疫所の東南外柵に沿うた道路は餘りに狹きに失するから少くも九尺の餘地を保たしめる爲外柵を退いて設ける事にしたい

更に公園入口で右海岸に沿うて進めば本島最北端に達して西海岸に轉じ半島を一週して上記海岸道遙道路に戾る途中半島中央部を貫いて幹線に結ぶものを設ける之等は凡て散步道路であつて海岸に沿ふものは別に道路を設定せず自由に海岸を逍遙せしめる中央道路は乘馬道兼散步道であつて幅凡そ九尺とする、第三道路は公園入口より左に海岸に進み西斜地を登り周廻道路に合せ之又海岸に沿ふ限りは所謂プルメナードの形式による

以上述べたるもの、外山頂に達する登山散步道路には此より西を迂廻して達するもの、東より達するもの南より達するものと、都合四道を有するのであるが之等は何れも步道であるから其勾配は地形に從つて道幅の如きも四尺乃至一間を標準とし自由なる範圍に變化せしめ其特に急峻なる箇所に於ては階段となすを可とする但し普通三十度以上の場合である

第二回　平壤盲人慰安會

會期　七月三日午後一時

場所　平壤公會堂

餘興　朝鮮音樂　妓生出演其他

主催　京城日報社平壤支局　每日申報社平南支局

後援　愛國婦人會平南支部　同　平壤委員部

すことゝなり來る八月より實行の豫定交代船は哈爾賓丸同型の大汽船來港の筈

慶南府尹郡守會議

【晉州】七月六日より三日間道廳會議室にて府尹郡守會議を開催するに決定指示事項左の如し

一、改正地方制度の地方行政上に及ぼしたる實績

二、府郡面に於ける執務改善に關する意見

三、部落有林野の統一は面基本財產造成上刻下の急務と認むる之に對し從來執りつゝある方法並に之れが促進に關する意見

四、漁業取締上改善を要すると認むる事項

五、普通學校に入學し能はざる兒童に對する處置及今後の對應策

六、現在土木管轄制度に關し改善を必要とするもののあらば之の對する意見

七、種痘事務を府面に移屬するの適否に關する意見

八、納稅思想涵養に關する意見

全北地主懇談會

【全州】全羅北道にては來る七月二日より三日全北公會堂にて道内地主懇談會を開催する由なるが當日の協議事項は左の如し

一、農事の改良發達を促進する爲め小作人に對し地主の執るべき施設方法

二、水稻種子五個年更新方法中改善すべきものあらば之に對する意見

三、籾の乾燥調製改善に關し實行せられつゝある事項

四、小作籾の包裝に改良叺を用ひしむる場合小作人に對し統一的に其の經費の相當額を補償せらるゝこととし度く之に對する意見

天露一行の奇術

天安で三日間興行

【天安】大奇術家天勝一派の主席と謳はれし天露一座は、去る六月二十六日天安座に於て鈴川吉正氏主催櫻ビール後援にて向ふ三日間興行近來の大流行安來節の名手の踊もある由

殉職警官招魂祭

【晉州】目下慶南各警察署長を招集し會議開催中なるが廿五日晉州公園にて臨時殉職警察官招魂祭を執行したり

銀行會社

滿蒙證券

滿蒙證券株式會社は二十六日株主總會開催の筈なるが富市山縣通りなる同會社支店に就き聞くに今期純益金八萬五千餘圓前期繰越金を合せて十萬七百餘圓にして此の處分案は五千九百圓を積立二萬圓を別途積立て七千九百圓を賞與金に六億二千五百餘圓を株主配當金とし殘額四千八百九十圓餘を後期に繰越さんとすと（大連）

地方人事

▲竹田少將（鎭海要港司令官）今夕九時五十分來釜し東萊溫泉荒井旅館に投宿（釜山）

▲服部啟一氏（廣島縣内務部長）統營に於いて廣島縣漁業團設立祝賀會臨席の爲め四時發列車にて統營に向ふ（釜山）

▲阪木□之助氏（日本赤十字社副社長）七時四十五分著列車にて來釜鐵道ホテルに投宿（釜山）

▲郡茂德氏（總督府水產課長）廿四日朝來城廿五日鎭南浦へ（平壤）

▲楠野俊成氏（平壤府尹）用府中の處廿四日朝歸任（平壤）

▲中野太三郎氏（平安警務部長）同

▲内田守義氏（新任平壤地方法院檢事）辯護士より轉じ廿四日著任す（平壤）

▲原鐵三郎氏（朝鮮製紙株式會社專務取締役）總督其他の要件を帶び上京中の處廿三日歸社（新義州）

▲伊藤正慶氏（王子製紙株式會社及師）鴨綠江流域林業視察の目的にて二十三日原朝鮮製紙會社專務と同道當地に來れり（新義州）

▲有賀定吉氏（晉原工務所主東頭土木企業會社長）は奧地旅行中の處廿二日歸連（大連）

▲北條時敬氏（宮中顧問官）奉天滯留中なるが來二十五日來連（大連）

▲山縣關東長官は夫人令息及び工藤秘書官を隨へ二十七日東京を發し神戶又は門司より台中丸に乘船七月二日著連赴任すべしと（大連）

▲青木宣純氏（陸軍中將）二十三日入港天長丸にて天津より來連（大連）

正條器使用可否

【泗川】慶南泗川郡にて正條植は根本の水利を考究するにのみあるを急務とすと の便ならざる場所は正條器使用法が水利との關係に就き研究す 場合は約三倍の勞力を要し水利つゝある樣であるから正條植

替金處分の　極上縞セル　勿驚一組七圓五十錢

柄風に於て大正十年度式の新進奇拔地質に於て堅牢無比解來セルの地の二十圓以上のものに比べて遜色なき羽織、袴に衣物に最も適當なる逸品本セル十二圓五十錢半毛セル六圓五十錢別上セル四圓五十錢瓦斯セル中號三圓五十錢同乙號二圓五十錢縞セル五十錢反一ト組只の七圓五十錢と云ふ破天荒の投賣は過去十數年來終始一貫品質と販價を確保し信用本位にて評判の高い東京市日本橋區本石町一丁目毛織物問屋關谷商店の活躍振りなれば此際すぐにハガキにて男女別年齡を記し申込は柄風を選み送る且同店は他店の質價に比べて五割以上安くなかつた時返金取替をなす由記者は本紙愛讀者諸兄の爲め特に一言を附し置所以也。

流經新藥レスノリン　月經

閉止四五ケ月以内に確實の流經作用を以て容易く目的を達し得られ優秀なる效力を有せり藥價一瓶貳圓五拾錢送料四拾五錢切手一割増說明書三錢切手添申越星　振替大阪三三〇三番　大阪北區曾根崎上二丁目三六地　常盤藥院

胃腸藥タラコン

此タラコンは中世紀に於て補精益氣の妙劑、延命長壽の奇藥として珍重せられたのですが村井弦齋先生は更に之れが胃腸に靈驗あることを發見せられ故達田宗伯先生の靈劑と配伍するに及び愈々其靈驗を發揮し以來帝國大學教授を始め專門家の熱心なる研究に依りタラの成分闡明せられ其結果の世界に發表せらるゝに至つて聲價を上げ今や内は東宮家を始めまつり上下各階級に外は米國及加奈陀を始め廣く海外各地に愛用せらるゝに至りました。此藥は第一に弛緩したる胃腸の筋を緊縮し胃アトニー胃擴張胃下垂等にて食物の胃腸に停滯する人胃腸の伸縮し運動する力が衰へて消化不良を起す人又は便秘し又は下痢する人何れにも卓効があります第二に胃液を整へ其分泌を順當にし胃酸過多の人胃液の少い人酸い水や苦い水やゲップの出る人空腹時に胃部の工合惡く或は疼痛を感じ或は嘔吐を起す人特に偉効があります第三にタラの一種の不可思議なる刺戟の力は胃腸に生じた異生物を驅除し手術の外療法なき胃潰瘍さへ癒くべき効果を發します更に此藥の配伍を變へると色々の病氣に靈効を發揮しタラコン湯は治療の道なしとする腸結核の下痢盜汗を治して大に健康を增進し驚くべき成績を現はします

◎藥價　散藥煎藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓十錢、タラコン錠尿病湯五特方タラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓十二錢、送料十二錢、海外四十五錢

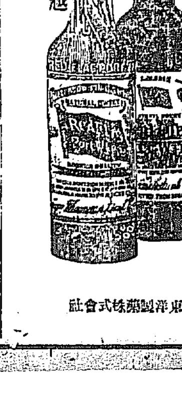
ぜんそくの藥　つわりの藥　タラコン錠　本舖　東京市小石川區下富坂町廿番地　無量壽藥園　（振替東京二〇〇二一番）（電話小石川二九五六番）

お互に品質を撰みましょう

宮内省の御用命拜受　赤旗ポートワイン

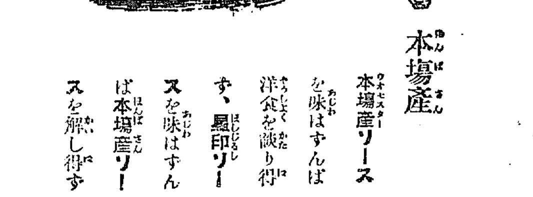
結局滋强力の充實せる純眞高級葡萄酒は赤旗ポートワインと大家が確認せられました

品質高級　滋養超越



東洋製藥株式會社

星印ソース



本場產

本場產ソースを味はずんば洋食を談り得ず、星印ソースを味はずんば本場產ソースを解し得ず

製造元　祭原商店　大阪市東區淡路町四丁目

最上醬油　朝鮮仁川港　高杉醬油釀造場

こども新聞

おときばなし

蟹のしくじり

松田雨城

蟹がお庭へ這つて來て見ると、一本の卷莨の吸がらが落ちてゐました。

『いや、これは好いものが落ちてゐる。どれ拾つて吸つてやらう。』

蟹は卷莨の吸がらを拾ひ上げて吸つて見ましたが、もう火が消えてゐるものですから、烟が出る筈もありません。

『ハテな。もう駄目になつたのかな。』

獨言を言つてゐると庭のお池から蛙が顔を出して、

『馬鹿だねお前は。火がついてゐないんだもの、いくら吸つたつて烟が出るものか。』

と言つて笑ひました。

『なるほどお前がいふ通りだ。さてと、では何處かで火をつけてまゐりませうかね。ハテな、何處へ行つたら火があるだらう?』

蟹はきよろ／＼そこらを見まはしました。蛙はおなかを抱へて

『お臺所へ行かなくて何處へ火があるものか。お臺所のおさんどんならいくらでも火を持つてゐるだらう。』

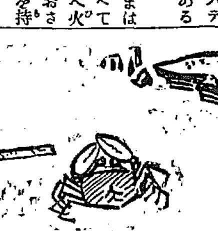
『おさんどんが火をくれるか知ら。』

『先づ百が百千くれまいね。蟹に火をくれるおさんどんがあつたら、俺は鳥の聲を三聲鳴いて見せる。』

蟹はがつかりして、

『そんなもんかね。折角吸殻を拾つても、吸はれなくちや張合ひがないて。』

『さうがつかりするには及ばない。好いことがあるから敎へてやらう。』



『どうぞ敎へてくれたまへ。』

『今に日が暮れると、螢が飛んで來るだらう。』

『うん、時候柄だ。飛んで來るよ。』

『あの螢から火をもらひたまへ。』

蟹は躍り上つて、

『好いことを敎へてくれた。さすが君には智恵がある。すつかり感心してしまつたよ。』

と喜んでゐるうちに、やがて日が暮れてしまひました。

『もう飛んで來さうなものだが。』

蟹は上の方ばかり眺めてゐました。すると間もなく一匹の螢が飛んでまゐりました。

『螢さん火を下さい。』

と下から蟹が聲かけました。

『誰ですか。』

『蟹です／＼。御面倒だが火を下さい。』

『どうなさる?』

『煙草を吸んです。』

『煙草の火か。よろしいとも上げませう。』

と螢は蟹の傍に下りて來て、

『さあおつけなさい。』

『どうも有難う。』

蟹は螢から火をもらつて吸殻を吸ひつけて、スパ／＼と吸ひ出しました。螢は火をやると、ついと飛んで行つてしまひました。

暫くして蟹は、

『アッ、目がまはる!!』

と言ひながら、卷煙草の吸ひがらを投げ出して、お池の中に急いで這ひこみ、

『やつと助かつた。もう少しのことで命がフイになるところだつた。』

と言つて大きな溜息を吐きました。

『はツはツは、おかげで面白いお芝居を拝見しました。』

『蛙君が。ないしよだよ／＼。あ、あ、大しくじり。大しくじり!』

蟹はかう言ひながら頭を掻きました。(完)

いよく今日 水道見學の日

今朝午前九時を期して來れ往十里の電車終點へ

本社主催の第十二回婦人見學團は水道水源地見學なので大好評の前例があるだけに素晴らしい人氣

參 加申込端書は係り員の机上に山積し整理に忙殺されてゐるが一々參加證を御送りしてゐるが申込者は京城官民の御婦人方を網羅してゐる。本社は見學團係りで著々準備を整へ漢江下の傳馬船は萬國旗の滿船飾美しく飾りつけ居心地のよい座席をも造る筈で既に廿五日朝は

十 數隻の傳馬船は鷺梁津其他の河下から纛島迄集めて着々準備を進めてゐる、又當日の餘興こして講演の後に肩の凝らない面白さに充分御滿足を與へ得る筈です猶救護班の設備もあり湯茶は充分現場にありますので御携帶には及びません、凉風流る

漢 江の舟遊が當日第一の景物で遠く北漢南漢の山姿を眺め楊柳垂る、江岸に半日の淸遊を縱にし得る愉快さは筆紙では盡されません、愈廿六日は此興趣深い見學團の擧行される日です當日は午前九時往十里電車終點に集合を御間違ひなく願ひたいのです

時 間を嚴守しますので萬一時間に遲れた團員各位は不參こ認められますので集合時間を嚴守されたい

岩窟を構へて 兇暴を逞した

不逞鮮人九十三名其筋の手に逮捕拘禁された

平南警察部發表

大韓國獨立青年團聯合會平南總務金鎌奎の部下こして其牛耳を取つてゐる孟山郡知德面朱農安國龍(二八)は

自 ら通信部員財務部員こなり數百の部下を有し腹心の部下李元甫、羅炳三、崔錫模こ謀り朝鮮國立鼓吹軍資金募集を事こし盛で大韓獨立團長趙孟善こ氣脈を通じ又上海假政府こも聯絡を取つてゐたが僅二百三百圓の金員を募集してゐた處で

見 込がないこて或は富豪を襲ひ殺人强盗又は郵便物强奪を試み更に警察署に爆彈を投擲して武器を奪はんこの企をなし其準備行動こしてダイナマイト十三個及び雷管等を整へ排日宣傳軍資金募集に力め又官憲の警戒網を遁れん爲め岩窟内に忍んで各所に出沒し盛に兇暴行爲を逞しうしてゐたもので殊に彼等は本年三月二十日德川郡豐德面の山中に於て

郵 便物護送の任にある朴巡査を射殺し現金五千圓入の赤行嚢を强奪した一味であるが結局同類九十三名こ共に其筋の手に逮捕され二十二日檢事局に送られた押收品は山の如く其數二百餘件に上つてゐる主なるものをあぐれば左の如し

印刷機械三、活字一萬二千餘個拳銃四、彈丸二五發ダイナマイト一三、雷管一三、導火線一三、現金四千七百圓捕縄一、懷中電燈一、入團證三三九納入告知書千二百字回一、光復軍信標六人以下略

巡査賊を斬殺す

誰 何したるに件の男は矢庭に同巡査に短刀を以て斬付け……調べ中なるが斯かる事件は稀有の事なり齋藤巡査に殺されたる……につき大津檢察官は『齋藤巡査が賊を逮捕し得ず殺したるは遺憾……に當りしは正當防衛なりこ信ず』こ語れり(東京電報)

……下して

……南山町十一號地飲食店辻伊六内……は取止むべしこ、因にハルは鄕里にて娼妓なりしが前借金を踏み倒して昨年夏渡鮮し前記の……

二校共に落着

京城醫專に引續き善隣商業學校の盟休事件は平穩圓滿に……感情問題から盟休し同志を糾合……せんこしたるも平井道内務部長……の適當なる處置に依り無事落着……十三日盟休したが是も高等普通……部及び學務課の果斷なる處置に依り事件は擴大せずして落着し

新理事官 になつた池田監督課長語る

廿四日附成北道理事官に任命せられたる旨の榮轉說を聞し京城局に池田監督課長を訪問すると

今 しがた命に接したばかりで、未だホヤ／＼の湯氣が立つてゐる所だ京城局へ來て漸く三ヶ月餘々仕事も仕でかさない内に突然として此命に接したのだから全く夢のやうな感がする、果して何時頃の赴任になるか未だ確定はしてゐないが

兎 に角近い内に營地を出發する、道理事官としては曾て經驗なき僕だから萬事は赴任の上先輩の敎導を受け漸を追ふて其事務に馴れるの外はない所謂白紙こは僕の現在だらう云々

輯安に馬賊跳梁す

王淇詳の配下九十餘名豪商三戸を襲撃現金三千元掠奪

對岸馬賊の活躍は素晴らしいもので最近其の筋に達した情報に依れば輯安縣錯草溝に頭目王淇詳の配下九十三名出現

豪 商三戸を襲ひ現金三千元を强奪した同地方に山林警察隊員十三名居合せ早くも此の事を知つたが人員の少く到底勝算なしこ見て別に出動せず又同縣化皮句子に出現した八十名の馬賊は模擬拳銃や木銃を携帶し

陳 福基方に來泊し翌朝同人を荒繩で縛し奥地に拉去したが金員は少しも强要せず其の儘引揚げた處を見るこ或は後に大金を要求するやも知れずこ民心戰々恟々なり尚陳の其の後の行動は一切不明である、又通化縣七道溝には孫王德を大將こした一隊百二十名は二戸を襲ふて

現 金三千圓荷牛二頭を强奪した前後して輯安縣三道陽岔奥地から突然起つた馬賊は頭目孫王德等八十六名は豪農三戸から現金四千九十元荷牛一頭を奪ひ逃走した折柄急報に接した三道溝保甲局孫仕長以下十三名の

巡 警は討伐の爲め馳付けたが既に逃走後こて手を空しう歸局した同地方の官民は再びかゝる事ありてはこて婦女子は常に對岸鮮地へ避難せしめ市街は土壘を築造し防禦工事をして警戒中である

鎌倉保育園に入る曾田氏夫妻

阿片は細菌の様に 其根絶は困難である

市内各警察署では極力モルヒネ阿片密賣者を檢擧する

市内各警察署に於ては夏期の比較的事件の閑散期に際して極力モルヒネ、阿片の密賣吸飮者の大檢擧に努めつゝあるが

鐘 路署鈴木司法主任の談によれば『阿片モルヒネの吸飮者は何こしても支那人に多く朝鮮人も少くはない。日本人に於ては吸飮者は絶無にて寧ろ密賣者のみである。他の犯罪こ違つて此れは細菌の如く其の根絶は頗る困難にて各國にても

取 締りを手嬈いて居る。事實上此の弊風の除かれる時代は恐らくどの位の年數を經るか豫想し難いモルヒネ阿片の存在こ共に限り無い物であらう。市内に於ても當署者は頗る多く其の隱匿の方法には私等の推知の外で巧妙な點は驚異に値する。

最 近水標町にて檢擧せる物の如きは土間に設けられた大きな煉瓦釜は外見は何等の變つた點は無いが一個の煉瓦を引き出せば中には阿片の壺は十數個收められてあつた如きは好適例である、長谷川町に於て支那人の密賣者張明順(二八)張玉成(六三)王氏(四〇)関内奎(三〇)任[illegible]寄(三九)の如きは

老 母、父母の一家全部は檢擧して檢事局に送つた、現在は十數名逮捕して取調べ中なるが當署に於ては一掃的に努力しつゝあり』こ

狂犬噛む

數名の警官出動し撲殺

六月廿四日午後三時半仁川牛角里に一匹の狂犬現れ外里街道を

暴 れに暴れ疾風の如く本町に出で支那町に抜け此間人こ云はず犬こ云はず當るを幸ひ咬み付く獰猛さに始こ手を下すに由もなく此の旨仁川署に急報したが本署からは五六名の巡査現場に出動して狂ふ狂犬の所在を捜し各交番所に手配する等

市 中大騷ぎを演じたが結局支那町の某飲食店に迷ひ込んだ處を取り圍むで撲殺した此狂犬は丈け一尺五寸位の斑の牡犬で何れの飼ひ犬なるや見當付かず咬傷を受けたる者は或ひは十餘名に達せずやこ懸念せらるゝが現在判明せる處では

二 三名に過ぎぬ本町二丁目の岡田保(四つ)こ云ふ小供なども此咬傷被害を受けた(仁川)

獨逸の天主教神父 三名間島に布敎宣傳

數日前間島に來りし天主敎神父三名は獨逸人にしてセント、ベネヂクト派に屬し二名は六道溝に駐在し他の一名は奥地に入り駐在すべしこ云ふ記者に對して我々の宣敎の目的は人を罪より救ふの外何物もなし我々神父は敎への外に政治には一切耳を假さず是れを口にせず此の事は諸君の既に知る處なるが日本官憲の一層我々を諒解せんこを衷心より希望すこ(間島特電)

愛の力で憐れな 孤兒達を世話する

今度鎌倉保育園に入られた聖書書林の曾田氏夫妻の話

人の爲めこいふては兎角指一本動かす事すら惜みたがるのが一般世間の常態であるのに、かねて宗敎界の人こして

日 鮮人間の精神敎化につくし、傍ら明治町に聖書書林を營んでゐた曾田嘉伊智氏夫妻は今回其の過去の二十有餘年かの信仰生活の中より、更に一層大なる使命を感じて現社會に於て最も必要な事業であり、且つ又至難な事業である處の貧兒

孤 兒の敎育こいふ事に向ひ、心身のすべてをたゞに神こいふもの、前に捧げ、一生の大事業こして、吉野町にある鎌倉孤兒院の孤兒の敎育に入られました、昨今吉野町の同園には、まだ幼けな五つ六つこいふ年頃の子供を大部分に三十餘名の孤兒が養育されてゐるが

久 敷く荒れてゐた園の姿もごこことなくこゝのふて、元來親の無限の愛を知らぬ孤兒の面持ちには又一種の悲相が窺へるものであるが、これさへ、多少の潤ひがきざして見へる、たき子夫人は語つて

實 に此事業はあまりに責任の大いなるもので愈決心致しますまでには、大分の躊躇も致しました、兎も角只今では入つた許りで、之こいふ事もありませんが、たゞ私の抱負こしては、どうか絶へぬ祈りこ愛の力で世にも憐れな孤兒の爲めに本當な

慈 父母こなりて枯れきつた心を潤し、又よく孤兒貧兒なるが爲に天禀を無視されるこいふ事は世の常例でありますが、大いに之等の天才をもり育て、有爲の人材を出したいこ語られましたが、實にこの世上の慾のすべてを離れた奉仕者の面上にはいひしれぬ香ばしさがみなぎつてゐた

芝居こ活動寫眞

硝子製作實況(大正館)

日米板硝子株式會社が板硝子製造の實況を映寫した映畫が今週大正館で映寫されてゐるが其驚くべき精巧さが敎育上の好參考資料である猶同社では最近南大門通二の一三三に朝鮮一手販賣店朝明舍を新設したこ

史劇『アッチラ』(黄金館)

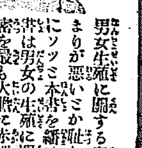
黄金館で映寫中の史劇『アッチラ』伊太利ゴーモン社特作映畫でなか／＼大掛りの立派なものであるローマの殘虐な豪傑アッチラが主題こなり傷まし恐ろしい戰禍の中に愛國の少女ホノリヤの悲しい戀物語りが國の犧牲こなる雄々しい結末に終る涙ぐましい作品である餘興の辯士連總出の實演『勸平の裁判』は南鄕主任辯士以下が大車輪こあつて隨分人を喰つたものだが人氣は素晴らしく連夜大入であるこ

青春男女必讀……肉と心の解剖……

如大好評湧

增補改訂 男女の妙機

密圖寫眞入



男女生殖に關する事で人に聞くもきまりが惡いこか恥かしいこか思ふ時にソツこ本書を繙けばスグ解る、本書は男女の生殖に關する肉こ心の秘密を最も大膽に赤裸々に淫猥的に分解說明せられたもので男女生殖の機能より微妙なる神經作用、心動の鼓動、乳房こ處女の生殖器妊娠こ避妊、變態的性慾、男女生殖器發育の比較色情狂の特長、秘情樂こ制情法其他男女の秘密を肉體的心理的に最も露骨に解剖し稀に見る粹珍書である。全二百七十餘頁ポケット形クロース最上製本金文字入定價一圓八十錢の處當分の内大割引

特價壹圓五拾錢 ハガキで申込めば代金引換で密送す前金は送料無料こす今回改訂新版發行記念こして先着注文二千名限り左記の書籍一冊無代進呈

女秘術の奥の手

東京淺草瓦町二八 青文堂 振替東京一五四一〇

忽ち評判を高めた 自給自作の 三印ゴム靴

△特約店御契約に應ず △定價表早本御申越次第送る

工場 元山府新橋洞 營業所 同幸町 三朝鮮ゴム工作所 (電話一五三番)(電話三八番三〇八番) 振替口座京城五一四六番

資本金壹千萬圓 頭取 安田善之助

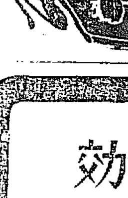
京城本町二丁目 株式會社 百三十銀行京城支店 電話長五八番九四番 振替貯金京城一三一一番

銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候 爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

りん病 速治療法

(ウミ病みを止めるには一晝夜にして速効あり)

●新發賣エルモール外二種ヲ併用シテ合理的ニ淋菌ヲ絶滅ス ●奏効ノ迅速偉大ナルハ最早一般ノ知ル處 ●其他ノ舊式賣藥ト同一視スル勿レ



新しき淋病藥 エルモール フジコール錠

●急性用(一瓶一組)四圓八十錢 ●慢性用(一瓶一組)八圓三十錢 ●十二回分

各地の一流の藥店にて取次販賣す 無き時は直接ハガキ御注文次第代金引換郵便にて說明書心得を添え直ちに送達す

東京銀座鎗屋町十 富士製藥株式會社 電話京橋一九五八番 振替東京一八五八一番

資本金六百萬圓 (明治三十八年設立)

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行

頭取 男爵 [illegible] 專務取締役 [illegible] 支配人 [illegible]

電話長六〇一、二〇一 振替口座京城二〇五

支店所在地 東京、平壤、大田、開城、南大門、釜山

出張所所在地 水原、東萊、平壤大和町、西大門

神經衰弱・不眠症特效

カルモチン

持久するも胃腸障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎭靜劑として神經衰弱。ヒステリー。神經性不眠に廣く處方せらる 粉末及錠劑あり說明書郵呈

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

辭典の中から… 清艶の文字獨占!

純白美乳

美乳水白粉!

夏向きは淸楚なる美に限ります、純無鉛安全第一で而もノリノビ申分なく絶對に化粧崩れせず從つてお襟を汚さぬのでメキ／＼ご需用の激增しつゝある美乳水白粉が一層愛用せらるゝ時季こなりました、これを純白美乳ご併用せらるればその化粧效は更に淸艶こなります。純白美乳は生地からの白さ美しさを發揮する要素から出來てゐるので、その上外出こいふ時美乳水白粉をお用ひになりますご淸楚なる美の長所こ短所こがピツタリ適ふからであります、くごくは申しません、御自分の白色美を完全に發揮させたひなら平常は純白美乳!!外出には美乳水白粉!!

美乳化粧品本舖 矢野芳香園

赤玉ポートワイン

朝夕の一杯百藥に優る……

七博士推奬の美味滋養葡萄酒

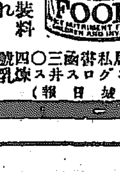
170

母乳代用

病弱 老衰 産前 産後 …乳

あれかこれかと迷ふ方は

ネツスルミルクフード



を是非お試し下さい 此の廣告を切抜き郵便切手十錢包裝料として御送付あれ見本進呈

横濱郵便局私書函三〇四號 ネツスル及アングロスヰス煉乳會社

(京城日報)

擧動不審の男誰何されて矢庭に斬り懸つた兇漢を

二十四日朝二時本鄕動坂巡査派出所附近にて駒込署巡査齋藤久治は擧動不審の二十五六歳の男に出逢ひ之を誰何したるに男は矢庭に斬り懸り揉み合ひ遂に件の男を斬殺したり警視廳にては直に男の屍體は二日夢解剖に附す事となれるが同人は海軍ナイフを所持し居たり東京地方裁判所大平檢事は首尾巡査の取調を開始せしが右は防禦にして相當の理由は備ふに身を容る・に足る狹隘なる場所なり力盡き斃れたる賊のため組み伏せられ首を締られ遂に賊を殺す

東宮殿下御答辭

ストラスブルグに於ける皇太子殿下歡迎會の席上

日本東宮殿下はストラスブルクに於て殿下を主賓とする晝餐會席上にて余は佛國に於て受けたる歡待は當市に來りて當市の祖國に對する變らざる忠誠を示し且今日に於て正義の復興を象徵しつゝあるを見て一層喜ばしく感ずと述べさせられアルサス州の爲乾盃して御答辭を終られたり後殿下には當地の主なる官民に夫々勳章を御贈與ありたり(巴里二十二日發電)

歐州大戰の戰蹟を觀はせらる

特別列車にてメッツ及ヴエダンへ成らせ給ふ

日本皇太子殿下は閑院宮殿下及びペタン元帥と同伴にてストラスブルグメッツ及びヴエルダン等の諸地訪問の爲め特別列車にて當地出發六月二十五日巴里に御歸還の筈(巴里電報)

ストラスブルグ奉迎

御着と同時に佛國高級委員及び當地高等官等奉迎

日本皇太子殿下當地に御着あるや佛國高級委員及び當地高官等奉迎し軍令を以て御優待申上たり(ストラスブルグ電報)

東宮御統監の本秋の特別大演習

本年の特別大演習は其の規模を例年と異にし比較的大兵團を基礎として行ひ兵器も

歩兵砲、擲彈、輕機關銃高射砲等の新式武器を用ひ主として神奈川下より東京附近の地域にて行はれ堅固なる攻防戰は土地の關係上之を實施する事なく主として機動的演習に終始するもの・如し而して其期日は十一月十五日兩軍進軍を開始し二十一日を以て閲兵式又は觀兵式を擧行終了の筈なるが

武相平野は一大偉觀を呈すべし又右特別大演習に先だち比較的小規模の小兵團を以て山梨靜岡縣下に於て演習を行ひ特に東宮殿下は該演習を御統監遊ばさる、筈にて十一月十三日兩軍集合を行ひ十五日終了すべく既に東宮殿下の御內意を拜し該演習計畫中なるが特に東宮殿下御統監の特別大演習は本秋大演習を以て實に嚆矢とす(東京電報)

山階宮の御慶事

賀陽宮佐紀子女王と御婚儀

山階宮武彦王殿下と賀陽宮恒憲王殿下の御妹君佐紀子女王殿下との御婚儀は來春擧げさせらる・由なり(東京特電)

泥棒ではない 軍機漏洩事件

確答は出來ないが龍山兵器支廠に關する事は事實だ

佐々木京城憲兵分隊長談

例の軍機漏洩事件として喧傳されて社會の耳目を聳動せしめた洪某の軍事秘密書類竊取問題は目下東大門署で

取調べ中であるが軍事に關する事とて高橋署長は千葉警察部長と打合せの上該事件の爲來訪せる京城憲兵分隊長佐々木大尉に引渡す事に話し纏まり二十四日午後警務局及び高等法院檢事局の意見を徵したる上軍機に關する事件を分離して

憲兵隊に移牒する事となつた右に就いて佐々木分隊長は語る『何しろ如何なる書類を犯人が携帶してゐたのか見ない內は確答は出來ないが兎に角龍山兵器支廠に關するものである事は事實である。矢張り宿屋に泊り合せた將校の鞄中から盜み取つたものと思はれる

然もそれを目的とした泥棒でなく金目の物を盜む積りで偶然書類を掴つて飛び出したものと思はれる、同時に憲兵隊として此後該事件に絡はつて被害者を探索せねばならぬ譯であるが如何なる場合と雖も軍事關係書を紛失した場合は直に屆出でねばならぬのに該

被害者は無い處を見ると或は一身上に係はる事とて內密に彌縫策を講じてゐるのではあるまいか、此等の捜査や證人等から憲兵隊に任せる事は當然である玆兩三日中には具體的に發表も出來ると思ふ

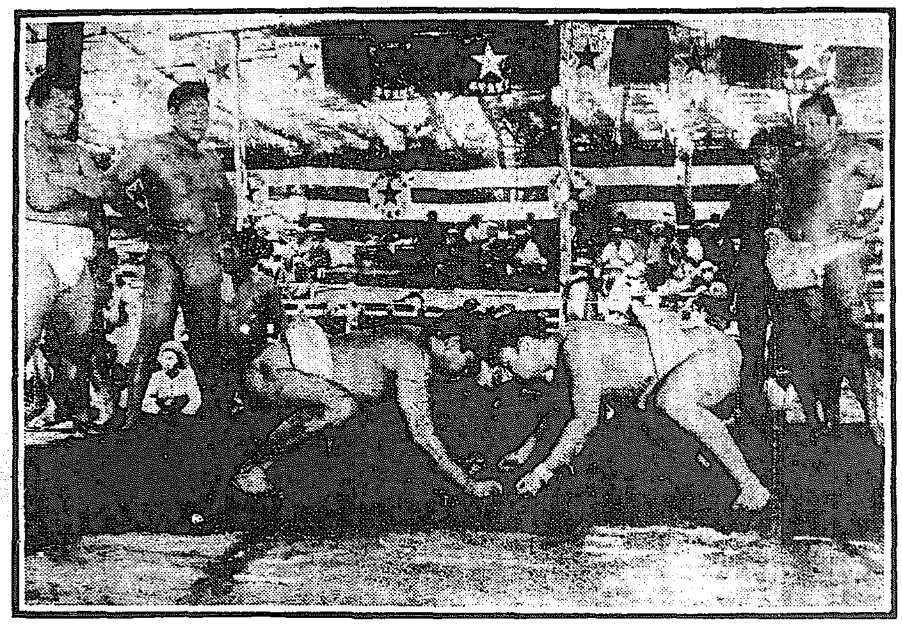
某大佐の重要書類紛失

犯人は警察權を離れて憲兵隊の手に移つた

社會の耳目を聳動せしめたる軍機漏洩事件は既に犯人を二十三日憲兵隊に送致し全く警察權限を離れたり

廿四日午後八時東大門署莊司主任佐賀山部長は全羅南道群山に出張中一名の鮮人を逮捕歸署せるも右は世間に喧傳せらる、重大事件には何等の關係なしと龍山驛前大陽館に宿泊せる○○地某大佐の書類紛失について犯人は單に金員を目的の竊盜とすれば

事件は小範圍に止まるべきも當初よりある意志を持つて尾行し被害者の隙に書類を竊取せしものとすれば共犯も多人數にて事件は益紛糾すべしと書類紛失當時某大佐の書類紛失の奇怪事は事件の進捗と共に判然と現れ責任問題も惹起すべく觀測されつゝあり



四股の勇み (右常ノ花左千葉ケ崎)

不正物品納入者に鐵槌下す前提か

總督府の會計課で物品納入御用商人の素行を調査する

總督府會計課に於ては物品納入御用商人の素行及取引狀態に就き從々調査中なるが

右は之等商人の物品納入に關する慢德的行爲近時盛に行はれんとするに鑑み菊山會計課長は深く之を遺憾とし、ありたる模樣なれば會計事務の刷新の爲め或は之等惡德物品納入商人を更新せんとするにあらざるやと觀測せられつゝあり右に就き某氏は語りて曰く

物品納入商人中には所謂談合なるものが頻々と行はれ來つて居る卽ち或種物品の納入に對し豫め之を入札せんとする二三の商人談合し交互に落札せしむる樣高値の價格を附し其利益する處を分配するものである之が爲めに官廳は却て高い品物を買ふ結果となり

斯樣な弊害は漸次各商人に傳染するものであつて何等かの方法を以て之を排除しなければ其害毒の及ぶ處は知るべからざるものがある此の意味に於てである或は指定商人を替へる事も一方法であらう又場合に於ては立派

犯罪を構成するものであつて先年大邱で起つた土木請負業者の大談合事件の如きがそれである會計課の入口に毎日御用聞きに集まつて居る商店の者の內には隨分身分不相應の遊興など盛にやつて居る者あるとかの話で之等が

問題にならなかつた事が寧ろ不思議な位である不正物品納入者に鐵槌の下る日も遠くはあるまい云々

老人が若返る

白髮が黑い髮になり全身の皮膚に光澤と彈力を生ず

九大高木博士の發見

福岡九州帝國大學醫學部精神病室高木保三郎博士が自己が年來精神病者に試みたる

老衰病神經等に撮も關係ある人の咽喉部にある用封線に對する所謂用封線劑を持つて試驗した結果意外にも同博士も豫期しなかつた不思議の現象として憂鬱症なる者が次第に快濶となり神經が平靜となり

妄想は全く消滅し又著しき現象として今迄白髮の者が用封線劑を服用すると全く不思議にも一變した光澤を帶びたる黑色となり全身の皮膚は彈力を增進し顏面其他にある皺は少くなり實驗せる以前に比し非常に若返るのに鑑み

精神科室內に老衰科を創設し愈二十四日から外來患者の診察を開始したので患者等も恰も天來の福音に接するが如く何れも若返らんと同博士に就きて之れが療法の問合せ來る者書面にて毎日二十通を下らず今は既に數千通に達し居れど當分は一日五人宛限り

診察の筈であるが二十四日開設當日の如きは午前八時より來診者多く押し掛け病院は時ならぬ大多忙を極めたりと(福岡電報)

神戶にも 虎疫發生す

神戶にも一名の眞症虎疫患者を發見し附近一帶に大恐慌を來しつゝあり(神戶發電)

自殺す

揮發油を飲み

前十一時三十分同家裏座敷にてビール瓶の揮發油を呷り自殺を企てたるが直に家人に發見され手當を加へつゝあり、生命は危ぶまるべしと

地久節

陛下の聖德に關する講話

府內各校の

二十五日は皇后陛下の第三十八回の御誕辰日に相當する事とて南山町高等女學校及び西小門技藝女學校の兩女學校外市內九小學校共午前九時より各校講堂に於て三大節に準じた地久節の拜賀式が擧行せられ式上には各學校長より特に皇后陛下御聖德一端の講話があつた

婦風會支部 先に矢島女史來鮮により市內四教會婦人七十餘名を以て組織せられた婦人矯風會京城支部では廿五日午前十時半より、長谷川町日本基督教會に於て會田夫人司會の下に嚴かな地久節祝賀會が擧行せられた式上には目下入城中の在京朝鮮メソヂスト教會牧師鶴飼猛氏の奉祝の意の皇后陛下の御聖德の一端のお話があり十一時半一先づ閉會、後、同會の打合に移つた

平南に盟休

所に生居を定め居たるものなる動を與へ由來當同性に富む鮮人學生は同等の思慮も無く盟休を興味ある事とし殊に鎭南浦商工學校建築科生徒七名は一々たる一年生三十一名中二十七名は二

した處更に平壤農業學校にも火の手上り時恰も田植時の實習中にて顏に汗して勞働するを厭ひた生徒の一人は面白半分にやりましたが結局恐な事でしたと本人も恨み吐いてゐた

縷々として海外思想を說いた

臨濟宗大學講師平野氏の本社主催學術講演大會

夜來の雨が悉皆霽れ切つた二十四日の午後四時本社主催臨濟宗大學講師平野天佳師講演會が京城高等女學校で

開催された聽衆は何れも知識階級の人々で女學生も相當に見受られた司會者本社泥介編輯局長は開會の辭に加へて天野師を紹介し『永年海外視察を兼ね敎布敎に當られ特に支那に五六年も滯在し親しく經驗されて又歐米の地も踏まれた我が一人である今回朝鮮視察を兼ねて布敎に來城されたるを機として特に本社の招聘に應じ親しく實地見聞から得られた思想問題の講演をされるは大いに感謝すべき事である』と結び降壇すると拍手に迎へられ平野氏の

裏心から感謝すると冒頭し『大歡喜』の演題で大和民族の發展、海外思想の變遷等を說き師一流の巧妙な辯舌は爽かに口走り或時は深刻な感動を與へ日本民族の色彩や起源を說き甚だ興味ある實際上の所說を發表せられ知的觀念を微より細に入つて

縷々數萬言を費し說明し最後に大歡喜の選擇上の特色を說き知的欲求に對して多大の滿足を與へ滿堂の拍手を浴びて降壇した時六時半泥介編輯局長は熱心なる聽衆と眞面目なる講演者に感謝の意を表する旨を閉會の辭となして散會した

善隣商業の同窓會員起つ

誤れる停學處分に附せられたる學生を說破し圓滿解決

二十三日善隣商業學校當局に於ては第三部鮮人學生百十二名に對し涙を揮つて無期停學處分をなしたることは

已報の如くなるが之に對し同校卒業たる同窓會員は乘て置き難しとて二十四日午後八時より十二時まで黃金町唯一館に集合し同會幹事尹泰五、吳泰淩、趙岡、姜昌熙の四氏外八名の諸氏は

善後策につき協議する處ありニ十五日午後四時半までに在城休學生百餘名を校堂に來集する樣通知を發し誤れる學生の思想及び意見を說破し反省を促して圓滿なる解決を無すべく何處までも極力活動を繼續することに申合せ其旨學校當局へも通知した

各務ヶ原航空隊の長距離編隊飛行

東京各師團との聯合演習

各務ヶ原第一第二兩大隊は來る九月十四日より三十日まで十七日間長距離編隊飛行並に東北及東京の各師團との聯合演習の目的にて合計二十一臺の各種飛行機出動し東北地方の空中を賑はすことに決定せり(東京特電)

醜事實發覺せん

南大門京城稅關出張所不正事件はいよいよ進展し來る

洗へは洗ふ程

南大門京城稅關出張所不正事件は益擴大の模樣にて本町署長岡司法主任は二十五日午前八時棚橋刑事清水部長を連行し正午まで五時間に亘り

南大門稅關に出張詳細なる捜査を行ひたるが適確なる犯證を握りたるが如く欣然として歸署せり、仄に聞く處に依れば更に近く仁川稅關にも手配は伸ぶべく本町署はモルヒネ事件も合し氣分懸然たるものあり右事件に關し市內有力者の談に依ば『關稅撤廢の近きにありて

美くしく大尾を飾るべきに此不祥事を以てしては當局も殘念な事であらふ然し市內に於ける捜索は未だ警察の發表を見ず徒らに數を擧げる事を憚るが拔取に關しては隨分數年間喧しかつた物です稅關は外部の推知は不可能にて如何なる不正事も

働き得るといふ一般市民の妄信を今回の司法權の活躍に依つて斷乎として否定して貰ひたい。洗へば洗ふ程醜事實の現る・事だらうと思ひます云々

東支沿線に馬賊襲來

支那官憲我領事に陳謝

東支鐵道東部線王道家子驛に昨夜五十名より成る馬賊の一團襲擊し來り約二時間に亘り掠奪をなしたるが其際我が居留民住宅は襲はれ一名の日本人は二發の銃彈を受け重傷を負へり同地に於ける駐屯軍は直に活動を開始したり同地支那官憲は直に我が總領事に陳謝の意を表し犯人調査のため嚴重なる活動を開始せり本問題は當地限りにて圓滿に解決すべしと(哈爾賓電報)

鳴り渡る櫓太鼓

相撲氣分を彌が上にも高潮させる賑かしい長谷川町

—東京大相撲初日—

一點の浮雲もない二十五日は日本晴の好晴朝の靜寂を破る櫓太鼓は寥々と鳴渡り今日の初日の

相撲氣分を彌が上にも高潮させた、京城商業會議所裏の小屋掛は萬端の準備を終り後援の日本麥酒會社の裝飾が賑やかに飾られてゐた午前七時前から土俵では勇ましい朝稽古が火の出るやうな猛烈さで初められ大關常ノ花以下取組まで

全部出場しての大馬力、怪腕出羽ヶ嶽が偉大な巨軀を鈍そうに土俵に現して常の花に申合を初める鶴ヶ濱、矢筈山、小野川ナンドが懸け聲も勇ましい稽古をつけてゐる森下の連中から取組まで打突かつては倒され大きな肉塊が地響き立て、土俵を搖がす。熱心な

角狂連が詰かけ熱心な贔屓を輝かしてゐた。何しろ土曜日の初日とて朝から小屋に詰かけた人も尠くない初日の贔屓は大日本ビール會社の三百餘の總見と京城中樞新檢の三券番數百と三越等で三券番妓連は揃の浴衣に粹な銀杏返しと云ふ姿で午前十時頃から棧敷を賑はしてゐたが

中檢が一番早く美しい顏を並べてゐた。土曜の事とて午前は左程でもなかつたが午後は大分殖えて八分の入、好角家の本城居主人や林喜太郎ナンテ土俵の下で一生懸命に見入つてゐた。臨察官の時實秋穗氏が正午過ぎから棧敷に陣取つて葉巻を燻らして眼鏡越に瞳を光らせてゐた。

前相撲景況

朝稽古は十一時頃に終つて十一時二十分柝を頭に前相撲に入る呼出の

黃色い聲に三番勝負が初まる新檢番の男衆で元大阪力士の千兩を取つたと云ふ飛入に氣分が緊張し應援聲援が一頻り小屋を動搖がしたが矢張り初日だけに怖れ氣味で從つて景物の猛烈な彈次も出ず至つて平穩、晴れ上つた

上天氣の暑熱に觀衆も大汗、團扇ばかりがはためいて寂しい初日であつた

二日目取組

二日目の取組左の如し

朝日岩 清水川 千葉嶋
福出 綾櫻 西ノ梅
陸奥錦 一ノ濱 出羽嶽
雷ノ梅 朝ノ森 綾綠
常陸岩 錦洋 綾鬼
柏山 東雲 對馬洋
若葉山 小野川
若常陸 九州山
鶴ヶ濱 千葉崎
常ノ花 矢筈山

運動界

早稻田敗る

對ハーヴァート大學五對六にて敗る

早稻田大學對ハーヴァード大學野球試合は五對六の接戰にて殘念にも早大敗れたり(ケンブリッヂ電報)

關西學院野球團來る

京城體育協會及釜山運動協會の招聘に由り今月末出發渡鮮と決定した關西學院野球部の猛者十六名一行は來月一日來釜當日は釜山運動協會の主催の下に休養し翌二三の兩日釜山及本社支局後援の下にオール釜山軍との試合を爲すべく決定された經費多大を要する爲め入場料五十錢學生席二十錢スタンド席一圓五十錢である(釜山)

東拓野球團太田遠征

東拓京城支店野球部は二十五日發大學太田に遠征し同地に於て東拓太田支店及鐵道と試合を行す由

京山小圓一行 浪界の奇才京山小圓は廿八日より三日間黃金町歌舞伎座で開演の筈であるが本紙愛讀者の爲に同地吉村販賣店より各等五十錢引の割引入場券を提供すると

遠路の事務多忙の爲今回京城日報社を辭し專心一般運送事務の爲めに盡する事と致し候在社中の御厚意を深謝し併せて今後の御引立を切望仕候 敬白
京城府成町二十三 朝鮮運送協會員 田口斌

金子借用證書紛失
金額五百圓大正十年六月一七日借主金善圭保證人金啓李箕印紙無貼川苑名ナシ筆者金声主洪城郡高州面佳ノ間ニ於テ紛失
大正十年六月二十日 洪城郡高道面上村里 金費主

珍本二册無代
◎本は人に好かれる呼吸 ◎男女生殖器關解全書 ◎妊娠と避妊の研究=の三册
◎二錢切手十二枚送れば贈呈す 東京市下谷下根岸町 文昌堂

神經衰弱特効藥
ネオ第二ヨヂノゲン
チェコール 二號
快癒の平均五回、實に偉大なる作用を有せり、不眠は安眠し倦怠憂鬱の氣分は三四回にて一掃され早漏遺精陰萎必治し、精力充實す、此薬は食事して眼孫つる事を信ずる程度に信じて可也、實際注射の巧妙なる主治醫に注射を乞はるべし
注射代用內服藥にして六%の沃度は神經系統を根本的に強健化し、配合劑ブロームカムフオルは目前の不眠憂鬱倦怠等を治す
詳細說明書治驗例ハガキにて御申込次第進呈
二十日分 三圓六十錢 全國著名藥店にあり 品切の節は發賣元へ御下命乞(送料不要)
大阪市備後町・東京市米女町
發賣元 高木商店藥品部

產婆
難產のクセある人 手不足の人 御預り申します
京城竹添町一ノ三六(女子實業學校前) 三池鶴代

金牌受領
御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意なさい
それですから髮油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を辱れり
倣油なる倣物澤山あり御買求の際頭上柿の女せ一婦人商標に御注意あれ
本舖 東京 三宅堂

素人でも直ぐ開業の出來る
織元特設 呉服特約店募集
第二回募集五百軒限り○希望者は郵券十錢封入申込規定書を送る
群馬縣桐生市 坂藤商店特約營業部

亡父松尾茂吉葬送の際は遠路御會葬被下奉感謝候略儀以紙上御禮申上候
男 松尾統一
親戚一同
友人一同

御會葬御禮
大陸通信社

寛永御前試合

第十二席

小金井芦洲講演

翌朝早く起出でまして飯を焚いて居るこ 彌『典膳 典『これは御目覺めでございますか 彌『何をして居る 典『今日は火の燃が悪くて困ります 彌『然うか困つたな火が出來たら煙草の火を一ッ呉れよ 典『畏まりました』早くお師匠樣に煙草の火を上げよう、こプウ／＼頬を膨らして火を吹いてゐる、一刀齋は臥戸を立ち出で窃こ神子上典膳の後へ忍び寄り 彌『典膳まだ火は取れんのか 典『ハイ』こ後を振向くこころをボカシ 典『ア痛 彌『然う油斷があつては不可ん 典『恐れ入りました』泣きつ面をしてゐる、翌朝になるこ又 彌『典膳や 典『お目覺で 彌『火が取れたら呉れよ 典『畏まりました』一生懸命火を吹いて居るこまた後へ廻つて 彌『エイ』ボカリこ來る奴をヒラリ體を轉す 彌『ウム感心、其呼吸だ』斯の如くにして丁度三年間、折柄寒の事で降り出した雪は綿を千切つて投げるが如く卍巴こ強くなつた 彌『ア、降つて來たよ何うも此の雪では却々歇みさうもない 典膳や 典『ハイ 彌『上り端のころへ莚を一枚敷いて置きなさい此の邊は雪が深いから後で掻くのが大變だ莚へ積つた奴を其儘運べば譯はない 典『左樣でございますか畏りました』エ、行火へ火でも入れませうか 彌『ア、然うだ、一寸入れてお呉れ。大分寒さが強ふなつたやうだから行火にでも這入つて雪を見よう』行火へ火を入れさせ上から布團を掛けて暖まつて居るこ遙か麓の方から登つて來る一人武士笠を被つて僅の荷物を左の手に提げ右の手に十三間鐵骨の扇 典『エ、先生樣の方から一人の武士が見ゑましてございます 彌『ア、大方何だらう此の大雪に道を踏み迷つた者でもあらう、もし尋ねて參つて宿を求めたら泊めて遣んなさい 典『畏りました』こ言ふ中にグルリ廻つて玄關の方へ行つた樣だ、△『頼まう 彌『コレ／＼典膳や、訪れて居る樣ぢや 典『ハイ……これは／＼何處より △『手前は泉州の産まれにして小野善鬼こ申す者五年以前に師匠の手元を離れ諸國修行を致して只今立戻つた、師匠御在宿なれば宜敷う 典『アれはお兄上でございましたか、モウ毎日々々貴方のお噂の出ぬ日さてはございません、御健勝でお戻り遊ばして何より大慶の至りに存じます、私も泉州の者神子上典膳こ申しまする者、貴方が御發足遊ばして二年目に縁あつて當所に罷り越し三年の間薪水の勞を取つて居りました『ア、左樣か 彌『これ／＼典膳や何を其處でガヤ／＼話して居るのぢや 典『お兄上小野善鬼殿が只今諸國修行より戻つて居りました 彌『ア、善鬼が戻つて來たか、サア這方へ上がんなさい 典膳、洗足を取つて遣んなさい、草鞋を取り足を洗ひ彌五郎一刀齋の前に兩手を仕へ 善『お師匠樣只今戻りましてございます 彌『オウ善鬼、大層立派になつて戻つた、往く先々他流に渡つて定めし面白い試合を致した事であらうの 善『ハイ、恐れ入りましてございます 彌『イヤ感心々々勝つても負けたこ謙遜をするのか武士の道ぢや、其れぢやから可愛い子には旅をさせうこ言ふのぢや、何んでも人間は諸國を廻つて人の中を歩いて來んければ不可ぬ時に善鬼、此の男はお前が出てから二年目にヒヨンな事で私が鐘ケ崎で出會をして夫れから手元に於て三年の間修行をさせた、お前こ同じ泉州の産で神子上典膳こ申す者ぢや、見知つて遣んなさい 善『只今承はりました』

みのや京染店へ…（電一四六二）染物の御注文は…櫻井町

ハキモノ　明治町　ツル號

天下一品　京染　ゑにや　京城本町三

鮮滿巡遊棋譜　第四局ノ（一）

土居八段

於木浦東拓樓上居八段歡迎會
香落　八段△土居市太郎（東京）　七段▲溝呂木光治（京城）
（圖は五六歩迄の局面）
▲持駒　溝呂木氏ナシ

△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩△三二銀▲二五歩△三三角▲四八銀△四二飛▲六八玉△六二玉▲七八玉△七二玉▲一六歩△九四歩▲九六歩△八二玉▲一[illegible]▲六八銀△[illegible]五歩▲五八金（以下次號）

六月二十七日

（舊曆五月廿二日）▲月曜日▲辛酉▲七赤▲危宿▲劍西方▲友引▲平

▼七赤▲鞭物を摑まさる、一旦手を出せば損すべく新しき事見合
▼八白▲諸事圓滿に解決する日大膽なる行動に出づるも利あり
▼九紫▲兎角落着きを缺き易く折角の好運を取逃す事あり戒愼
▼一白▲向上發展の日進むはご利得を占む共同的事業は殊更妙
▼二黑▲柔順にして有力な後援を得正直にして常業大繁昌の日
▼三碧▲徹の思ひ違ひから損失を招く日愼みの一字を守るが利
▼四綠▲痛し痒しの事に出遇ふ日なるも辛抱すれば結局に有利
▼五黄▲内外共順調諸願必ず成就すべく女子の獨立を圖るも妙
▼六白▲內能く納まれば外に恐るべきものなく至極都合よき日

物理療法

京城日報代理部（電話二七四八）
施術時間は毎日午前九時から午後四時迄

△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります
△神經痛やリウマチス、脚氣や淋毒性關節炎、睾丸炎、淋毒性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓效が有ります
△癪癎ルイレキ腋臭横痃や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の效驗ない病も全癒します。

營口通信

▲加越能鄕友會 當地在住の加越能登越中の人士を以て組織す[illegible]十九日[illegible]公園に於て[illegible]午後一時より[illegible]をはじめ[illegible]會長前田小學校長開會を宣し[illegible]餘興後酒井幹事主催者側を代表客こして招待せられたる小川滿洲新報主幹の謝辭あつて[illegible]度午後四時散會せり。
▲[illegible]入會 十九日當地の[illegible]魂碑附近に天幕を張りて會場を設け會員七八十名各自携帶の辨當を開き酒間は同地美人連の手踊並に筑前琵琶等の餘興あり最も[illegible]
船會社某氏の所談によれば營口横濱間の定期航行に就ては塚本社長が苦心計畫せられつゝあれご一度開始すれば假令多少の事は利益上より打算しての計畫なら他の航路を廢しても爲すべければ[illegible]も事實は犧牲的行動に出づるこ言つた樣な風なので實行こあり其中營口横濱航路に當得るものは滿洲丸長順丸拱順丸等也

農作

[illegible]を極力奬勵中なるが何分初年の事故其施容易ならざるは現在農會にて配布せる正條器には不完全なる故器具を使用[illegible]されば大作農主義の現在にては普及困難なるべく正條器を使用すれば除草施肥害蟲驅除等に大なる效果ある事は農民も知悉して[illegible]

會寧の市民大會

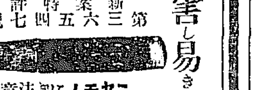
校長の留任運動

【會寧】會寧公立尋常小學校長山田重一氏は創立以來十餘年の勤續者にして勞譽にして[illegible]知事は會寧は[illegible]なれば內外の施設を更に模範的ならしめんこす夫れに山田氏は中學出身にして教育經驗乏し依つて師範出身の校長を以て[illegible]へたるなりこ觀測しつゝあり一說に[illegible]は知事勇退近く總督主義にて官吏改革の轉免を行ひつゝありこ[illegible]
〇廿四日朝入港高瀨丸上陸客一等[illegible]（四名）飯島榮太郎、大和田埼、西和田久男外八一名二等（七九名）三等（[illegible]）
〇廿四日在寧陣瑩丸上陸客一等（八名）四十嵐又男、佐々木[illegible]

健康を障害し易き梅雨中特に警戒を要す
理想の衛生器

OZON PIPE

新案特許 第三六五四七號



ニセモノニ御注意

オゾーンパイプ

輕便オゾーン吸入器

本器の携帶により保健安全

呼吸器病〆及胃腸病者に試驗すれば直に其効力の偉大なるに驚かれん（實驗者の禮狀山の如し）

效力宣傳のための藥液無代進呈

オゾーンパイプに應用するオゾーン液効力宣傳のため蒸氣吸入用こして藥液のみ一回分無代進呈す（使用法は現品に添付希望者は當分の內發賣本舖へ御申込の事但し郵送希望の方は往復ハガキにて御申込の事

オゾーンパイプの特長及効用
一、何等高價なる機械を要せざる事
一、血液の不潔より來る諸疾病難治の疾病を治するに偉藥効果を大ならしむる事
一、肺結核呼吸器病に卓効ある事
一、常に携帶し得る事
一、傳染病に犯さるゝ憂なき事
一、鼻閉塞症百日咳、喘息等には直に奏效ある事
一、喫煙代用となる事

一尺立方數百萬の黴菌を有するこ云ふ人體市の熱鬧裡にあるも傳染病に犯さるゝ憂なく最も簡便に健康を保全し得る理想の衛生器なり常に本器を口にくわへ吸入せば著しく生活力を旺盛にし速に生理的本能を回復し頭腦明晰ならしむ

オゾーンパイプ定價 藥液四ヶ月分パイプ、サツク付（箱入組の價）
一號二圓二十錢 特一號二圓五十錢 特二號三圓 二號五圓五十錢 特三號十圓
五號十三圓五十錢 六號貳拾四圓 特製ヶ大パイプ付三圓五十錢 同上大四圓五十錢

發賣元 大阪市櫻橋交叉點東入 電北一〇三八番 振替大阪四〇三五九番 合資會社 オゾーン商會

特約代理店 東京大阪三越藥品部及全國藥店有名煙草店にあり

特約販賣店 高橋盛大堂分店 小林大藥房 賣藥卸賣會社

特約代理店 朝鮮京城本町三 山岸天佑堂 釜山府驛前 古原藥舖
同元山府本町 飯山喜二 同平壤大和町 平壤藥品販賣所
同京釜線島致院本町 萩尾化粧品店 同兼二浦本町 黑野活元堂
同大連沙河口三區十九 號岡円支店 滿洲大連市沙河口 石川萬壽堂
同奉天松島町 鶴の涼藥局 奉天千金寨元町 渡川洋行
同長春東十三區 赤下洋行 同撫順小西關大街 佐藤誠濟堂
支那青島市場二 東萊洋行 滿洲牧口敷島町三 荒毛誠昌堂
南滿上海呉淞路 森澤商店

TAKA-DIASTASE

胃腸疾患と

タカヂアスターゼ

高峰博士發見の本劑は胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥こして多數の臨床醫家に依り賞用せらる

內外醫家の實驗報告書あり無代贈呈す。

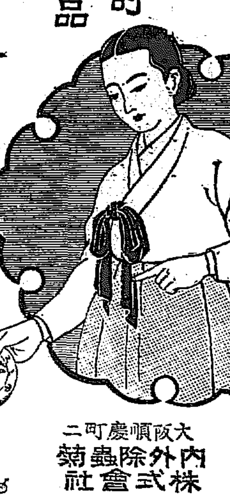
本社 東京日本橋區室町三丁目
出張所 大阪淡路町・臺北府後街

三共株式會社

除蟲菊界ノ代表的優秀製品

のみとり粉 벼룩약

かとり線香 모긔약



各地藥店雜貨店ニテ販賣ス

大阪順慶町二 內外除蟲菊株式會社

常習便秘症

姙婦・小兒ニ最モ適ス 服用容易・奏效確實

理想的

緩和下劑

レーガル

（粉末及錠劑アリ）

發賣元 東京丸之內 高田商會藥品係

代理店 東京本町 森田商店 大阪伏見町 谷回春堂

（全國到ル處ノ藥店ニアリ）

GENUINE COLD-PRESSED

MITSUWA SESAME OIL

品質優良にして香味卓絶、消化吸收容易なる理想的食料油

小平理學博士推奬 滋養食料用

冷壓純粹 ミツワ白胡麻油

定價 壹封度壜入 金壹圓五拾錢 壹升鑵入 金四圓

試驗成績報告
一、冷壓製ミツワ白胡麻油 [illegible]
大正九年八月
ミツワ化學研究所 理學博士 小平 [illegible]

天ぷら用 サラダ用 調味用

食料油

（現品縮寫圖）

冷壓製ミツワ白胡麻油は、精製せる白胡麻の種子を、完全なる冷壓法の裝置で搾取したものである。香味は頗る佳良で且つ消化吸收極めて容易で、食料油として最も完全なもので、品質優良滋養價が甚だ多く、植物性脂肪の攝取から營養の完全を期するには、このミツワ白胡麻油が最良の好適品である。

天ぷらの揚油に就て

天ぷらは甘いが、食べた後で胃腸を害するから困ると云ふ人があるが、それは其油がよく消化吸收されないで、胃腸を害するからである、ミツワ白胡麻油でよく揚げた天ぷらは、輕快な風味を有して、到底も他の油で揚げたもの〻及ばぬ甘さを具へてゐる、その上決して胃腸を害することなく、噯氣が出たり又は下痢したりすることは更にない、これは全くミツワ白胡麻油の品質が絶對的純良で、容易に消化吸收せられるからである、それ故天ぷら用サラダ用或は其他の調味料として、本品は最良のものである。

賣捌―藥舖、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店

ミツワ石鹸 ◎ ミツワ家庭藥

東京市日本橋區本町四丁目 振替貯金口座東京一〇一番 丸一見屋商店 電話浪花 [illegible]

ふくすけ

足袋

▽足袋をお求めの時

『い、足袋』をお望みになる方は皆『福助』と御指定になります。
『福助を下さい』と仰有る方は皆『理解ある人々』で御座います。

福助足袋

實用新案 第二七七六〇號・第二七七六一號 第二七七六二號・第四八七一一號

鮮銀臺銀合併問題
美濃部鮮銀總裁談

臺灣銀行と朝鮮銀行との合併問題は元から有る話で 具体的には 何等問題となつては居らぬ然し乍ら今後の世界經濟は海外にあると共に戰後の發展は海外に大きい者を以て云はれ當日即ち大なる府外銀行を必要とする見地から兩行の合併は非常に良い事と思ふ海外銀行としては正金銀行の外に臺灣、朝鮮の兩銀行が 南北に一部 分の仕事をして居るに過ぎぬ北は鮮銀臺銀は南と限定せられて居る樣であるが營業の擴張するに從つて知らずく其の業務圏内を相侵す事となる理に鮮銀の如きは上海に支店を設けて居るが尚香港ボンベイにも支店を設けなくてはならぬ實情である又臺灣銀行でも近く大連に出張所を設け 銀行事務を 取扱ふ事になつて居る此は種々の關係上止むを得ない事である許りでなく非常の結構の事と思ふ然しこれは理想論で實行論ではない殊にそれに對する政府の考へ等は曾て聞かぬ

東拓管内麥作

鮮内東拓管内に於ける大小麥作柄狀況を聞くに冬期割合に温暖なりし爲め氣候適順に經過したるを以て根張りもよく發育も良好なりしに依り豐作を豫想したる向もありたるが一部に於ては大麥收穫時期に際し雨量多かりし爲め品質を損したるものあり赤黴病の發生夜盜蟲の寄生したる箇所もありて大體前年に等しき作柄なりと其作柄豫想を支店別に示せば左の如し

支店名	増減步合
元山	二割減
京城	平年
平壤	一割減
大邱	一割内外增
沙里院	平年
大田	平年
金泉	五分增
木浦	一割增
群山	一割增

海銀非解散

海東銀行にては開業以來業績振はず解散説さへ傳へられたるが今同行の現狀を聞くに預金四萬圓にして前期と變りなく貸出三十萬圓にして前期に比し約三萬圓の増加を示し居り其内廻收困難なるもの五萬圓にして更に之を分てば三萬圓は略回收の見込あり二萬圓は殆ど回收の見込なく殊に利子の拂込み極めて不良なる爲め今期の缺損約四千圓にして之に前期の缺損二萬二千圓を合し開業以來の缺損合計二萬六千圓也殊に預金は四萬圓の少額に過ぎざれば今日取付に逢ふも更に差支なき狀態なれば解散するが如き理由毫もなく今期總會にも何等問題とならざるべく只重役中二三名の辭任あり之れが後任に有力なる信用家を推薦する事となるべく今度銀行の方針としては經費節約と共に貸金の整理を行ひ財界安定を待つて第二回拂込を爲し機會あれば組合銀行に加盟を乞ふべしと

正米市場申請

仁取課税に基き一應願書を却下し準則を與へて申請手續を命じ居れる各地正米市場の申請書は今尚總督府に到達せざる模樣なるが各地共未だ申請手續をなさざる模樣にして右は總督府の取締方針等に對し愼重の態度に出づるの得策なるを信じ現在は從來の取引を爲して自然手續に及ばざるものもあるが如し

地株賣買好績
取組高逐次增加

京取市場にては本月十一日以來地株賣買獎勵の爲地株獎勵金を設定し市場仲買人に對し獎勵しつゝあるが成績案外良好にて賣買高は次第に增加しつゝあり近く規定により各仲買人の成績を審査し高場に於て賞與授與式を行ふべしと

大連砂糖近況

大連に於ける砂糖界の近況は依然として振はず現相場は十六圓乃至十七圓所を唱へつゝあるが取引は微々たるもの、みで數ふる程のものもなく奥地方面の需要も減切り杜絶れて居れば斯界の前途は茲許暫らく望みなく只管形勢の推移に委するの外なく市中砂糖商等は手持ち無沙汰にて閑散を喞つてゐる

山下汽船活躍

山下汽船會社は海運界の趨勢に鑑み此好機に乘じ遠洋方面に活躍すべく定期航路開始の計畫中なるが今回神戸を基點とし横濱經由濠洲に回航香港、上海、シャトル、ポートランド、桑港等に寄港する毎月一回の定期航路を開き第一船として第一吉田丸（八千七百七十噸）を配し六月下旬神戸出帆就航の豫定なり

指名請負協議

總督府土木部建築課出入請負業者約廿名より指名請負に關する件に付去る二十日土木建築協會に請願書を提出したるに付同協會にては親しく會見協議するの必要あるを認め二十五日午後一時より同協會會議室に於て協會より藤井、後藤兩副會長、井上主事請負業者側より約二十名出席右問題に付協議したり

工政支部例會

工政會京城支部にては既報の如く二十四日午後四時京城倶樂部に於て第二回例會を開催し岡本部長外三十名參會各調査委員主査の事務報告あり次で滿鐵工務課長河井秀雄代議士松山常次郎兩氏の講演あり十時半散會

京取を中心として
奇蹟連續の京取（一）

▲資本金三百萬圓拂込資本金七十五萬圓の京城現物取引市場の創立以來の經過を顧みると奇蹟又奇蹟の連續である創立當時内鮮を通じて株主七千餘名に上つたこと昨春財界好況の末期に斷くも會社の創立をなした當時拂込十二圓五十錢のものが六十圓近くにも唱へられ八月開業當時には財界大動搖の眞只中にて前途悲觀出來高減少で十六圓にも落ち込んだそれが僅一年經つか經ぬに出來高は日に増加する株價は買上られる二期の配當は三割に内定し來るべき三十日の株主總會に附議すると云ふ盛況、之が奇蹟を呼んだと云てあんまり見當違いでも無からう

▲此の奇蹟の京取市場を中心として關係人物の月旦を試みようと市場の重役もあれば仲買人もあり乃至監督官廳の御役人もあり出入新聞記者もある順序もなければ次第もない筆のまにまに其日其日の風次第に書き付ける、事件は餘りに新しく普通新聞記事なれば讀者の記憶に新なる處なるを以て茲には詳説せずと云ふ所であるが記者は此の場合反對に讀者の記憶に新なる所に付け込んで筆を進める

金剛砂

▲藤永田造船所の爭議は兎にも角にも解決して之は爭議でなくて爭鬪であつたとの評もある▲朝鮮ではこんな事は絶對に流行さしたくない▲鮮人洋服職工が工賃値上を要求して休業して居る相だが金剛子は暫らく聞かないことにして置かう▲ニューヨークナショナル商業銀行頭取のゼーエスアレキサンダー氏は一日の仕事にベストを盡すが最上策なるに拘らず勞働者はヨリ短き時間とヨリ高い給料と容易なる仕事を要求することに努力して居ると▲一日の正直なる給料に對し一日の正直なる働きをなす原則に復歸することを根本義とせねばならぬと云ふて居る▲事業は勞資双方とも義務を誠實に果すことによつて維持される財界の安定は各自の仕事に對する態度が改まる迄は望まれないと云ふて居る▲味はふべき至言ではないか

〇京阪金利 二十四日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	一三、〇	一二、〇
翌日物	一一、〇	五、〇
六十日物	一九、五	一九、〇
普通割引步合	二四、〇	二三、〇

〇日銀帳況 二十三日現在左の如し

發行高	一、〇九四、四一一
正貨準備	一、〇九四、四一一
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	七七、五三三

〇鮮銀券日報 二十四日現在左の如し

發行高	九七、三八五、八二六、〇〇〇
正貨準備	四七、八二八、二六八、〇〇〇
外發行	[illegible]

株式（廿五日）
現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	來週中	一般 後場 今週中	來週中
京取 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄	前場	後場
滿鐵 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
同新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
東亞 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
南新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
朝煙 寄 / 引	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	前場	後場
京信 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
安取 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
大新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
上取 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
新東 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
京取 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
鐘新 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
日糖 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
大新 寄 / 引	二八・一〇	[illegible]
朝紡 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
滿毛 寄 / 引	[illegible]	[illegible]
安取 寄 / 引	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十五日前場寄付	二十四日後場大引
大株	一四七・五〇	一四七・四〇
同新	一一九・七〇	一一九・九〇
郵船	一三二・七〇	一三二・四〇
同新	五〇・五〇	五〇・五〇
商船	六二・四〇	六二・五〇
同新	二〇・六〇	二〇・五〇
鐘紡	三一九・八〇	三一八・一〇
同新	三一二・二〇	三一一・一〇
東紡	一三八・四〇	一三七・三〇
日糖	八九・八〇	八九・五〇
上取	七三・九〇	七三・五〇

銘柄	二十五日前場大引	二十五日後場寄付
大株	一四六・九〇	一四七・四〇
同新	一一八・八〇	一一九・二〇
郵船	一三二・七〇	一三二・七〇
同新	五〇・二〇	五〇・一〇
商船	六二・四〇	六二・三〇
同新	二〇・五〇	二〇・五〇
鐘紡	三一八・九〇	三一八・五〇
尼新	三一一・一〇	三一一・六〇
東紡	…	一三八・九〇
日糖	八八・九〇	八九・〇〇
上取	七三・四〇	七三・四〇

東京現株

銘柄	廿五日前場	廿四日後場
鮮銀	一二七・一〇	一二七・二〇
同新	四三・六〇	四三・五〇
東拓	六九・〇〇	五九・一〇
同新	一八・六〇	一八・七〇
滿鐵	一一九・七〇	一一九・五〇
同新	二六・五〇	二六・七〇
臺銀	五三・五〇	五三・四〇
同新	一六・〇〇	一六・一〇
東株	一四二・〇〇	一四二・〇〇
同新	一一六・〇〇	一一六・〇〇
運取	七九・〇〇	七七・五〇
滿毛	一五・〇〇	一五・一〇
朝紡	一八・五〇	一八・三〇

安東株式

〇廿四日後場

	寄付	大引
安取當先	一六・三〇	一六・四〇

前場手堅し

今朝は週末最後の立會に拘はらずマバラの投物も略ほ一巡したる後さて新規の買物もなく押目は寧ろ拾はんとする人氣に支配されて京取は概して手堅く短期七十四圓ドタ寄り跡五十錢を高値に四十錢を引け六十錢高今週は七十四圓四十錢と寄り三十錢高三十錢を採み十錢と引け三十錢高に寄つたが跡八九十錢ありて二の廻り京信は前週は四十一圓九十錢さ寄り六十錢高十錢さ小弛みて十錢安に引け後日新規買さ投げ物の捉脱に一波瀾に入り今週四十一圓九十錢さ引け三十錢安値に二圓八十錢さ引け結局前日と同事なる三圓さ引け來週は今週百十錢安新株は七十四圓四十錢さ引け一圓四十錢高八圓に寄り三十錢さ引け一圓八十錢さ寄り七圓九十錢を高値に七十錢安し百十八圓十錢さ寄り高値に七圓九十錢に引け三圓高期は仁川の買物に引際阪地の小弛みを移して七圓十錢さ打止め五十錢高

京城株式現物取引市場仲買人 京城府明治町 電話長一八〇二 振替八〇六、一七五番 信 吉見株式店

京取戰延長

今週の京取戰も期待に反して平凡の納會を告げたが氣配は依然高さうにもあり又頭重き如くも感ぜられて買方に捕捉し難き商状であるが、然し週末に際して尚ほマバラの投げ物も少くなく誰かさ云へば寧ろ買方の持久力の偏り強きの處と同時に川崎が大新に騰入れつゝあるは京取としての賣玉は殆んど引上げたるものとも見られ北村以上も全然一掃されたと見るべく從つて無暗に京取を賣叩かれる不安もなく見られぬバラも茲北村の手筋に注目を惹き之まで反面手持玉の投げ出を思ひ止まらざる形跡あり此點から相場が必然買進むさすれば北村の背後に一面軟派の傳ふる仁川筋は北村其れて居るが秘密にて私かに他店へ買玉を依頼しても既に指値注文だけに人目は惹かざるものあるは買方に相當買抜けられつゝありさ認めるが如くも見ずして或は一部は自由行動に任せあれば或は團體を離れて利抜を試みつゝあるやも知れぬ大體の方針だけは何等の變更を見ず依然積極的に最後の目的に向つて進み居れりと辯じ週目立つた喰せざる振合を示し倚り却つてマバラの不安を招く恐れあれば茲當分は眼先の小揃いに甘んじ成るべく人目に着かぬやうに玉仕込みを行はんとする方針なれば自然戰線は延長さるゝものと見ねばならぬと稱し最後の決戰は執れ來る週頃ならんかと觀測し居れるが果して如何

川崎の大新買

京取の賣株を一巡買盡したる川崎は其の手空きを利用して大新買に手を伸ばし今朝の如き短期に八百株位を買建てを爲したり

政變說と大株

▼中橋文相は大阪に於ける自己の選擧區民を戸別訪問し次に片岡氏の御機嫌伺ひをなし現内閣は皇太子殿下の御歸朝を迎へ次て日英同盟改訂を終つてから總辭職をする事に決して居

主要株步ミ値段

	前場		後場	
京取(今)	七四・四〇	三・〇〇	二・〇〇	[illegible]
(來)	七四・〇〇	三〇	一〇	九〇
大新(今)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京信(今)	四一・九〇	五〇	八〇	[illegible]

（以下細字の步ミ値段 [illegible]）

北濱だより 海外の財界

は尚多くの不安を藏し容易に輕卒の觀を許さぬとは一般の傷抱せる見解であり特に米國は棉の惡化に基せられ英國の經濟界に至つては一層懸念を齎らすものと見られ拂底せる政府の後援さ銀行團の助勢に至つては最近著しく到外輸出旺盛の極めて好況なれば無碍に海外事情の惡化を見る連中の如く悲觀除なるべしとの說もあるさの如し大阪の如きは金詰りの緩和に反し注目される要があり多少此邊の相場の模樣とも見らるゝが如き低迷の所以にて暴落は大した事にはならずる多い

株式仲買店

京城株式現物取引市場仲買人 京城黄金町二丁目市場構内 電話長九〇七番一七八五番 マ

▲島氏が浮動玉を自身又は豫定の行動で更に買ひ進みつゝある名を以て屑替り次で現株取引仲買人の認可は豫定の行動で次で現株取引の結果を招來するものは七八月頃實現し更に日銀の利下の實現さ特別の關係あり▲七八月の相場は斷くて如上の事情に依り一大飛躍を演出すべく西園寺公の袖手傍觀せる八月の好景氣は蓋し株式界に取つては期米綿糸生絲の村上に至るべしと云ふ▲最もあらうから政友會を推戴内閣は官僚を心さするの合みもあり早川千吉郎氏の如きは悠々滿鐵の椅子に居るが早くも中央政界に復活の噂もある

▲石井は代引の致高に上れるは大消花の不良なるが爲めさ押し島氏より一足お先に失敬し以て身を輕くし此株の前途に例の奇策を弄せんと友會手持の質響きに餘念ない之れば大瓦落を演出すべく其時を待つへ利喰せん腹案なることは自明の理でせられる▼大株理事長島氏は昨年初めて十萬株を政友會の奥、早川兩氏に引受けしめた爾來島氏は之れが爲め新株の約上に腐心して居るのは此手持株賣拔けの爲めなるは自明の理でおる旨を言明したソウだが其時期は九月から十月初頭さ見越される

米況（廿五日）
仁川期米 前場持合ひ

昨後場天候の回服さ阪地の手堅き移りに買氣を刺戟して二十二圓五十四錢に買上げ硬勞裡に打止めし場面は今朝玄米の好人氣を受けて東京の減切高に一段高の買氣が促し當中出來ざるも大阪寄付十二圓十錢さ先二十一圓六十錢さ二十一圓六十錢が寄り二十八圓〇四錢の下放れに買氣が殺がれて先五十五錢さ下寄せしも時々押へ買ひの手狙いに◎の手、九十錢さ跳返し七錢さ手堅く持合ひて引▲第三節 當二十一圓〇五錢中出來ず先五十六錢七錢さ一股風情に引▲第四節 當中出來ざるが先五十七錢より五錢さ小口の賣りに弛みて引▲第五節 當中出來ざるも中◎の買い來五節は◎の賣物を消化して七十九錢より八十一錢さ續りしかば先阪地の小移りに五十三錢に始め田の賣いは丸北の買いを添べて六錢さ跳返り▲第六節 當二十一圓十錢中八十三錢さ手堅く先五十五錢より七錢の引て大引せり

押目買に傾く

軟派は二十二圓六七十錢を天井さ見て賣方も又仕止の發展を成りさ配め相場は殊に正米の持成に依り自然的和程の時局の餘ならぬ押目を狙つて買戻に轉化せんとするの氣配は勿論も茫然たる經に見え出來居るもの、弱筋の買方は却つて買ひに傾れ暫くの方も向後は移出不鮮白米の安値に移れば次第に立直るべく現下の正米狀況は産地筋は消減の風情は反彈の相場の形勢なり

金太の奮鬪

先限に對する硬軟主力を見ると熱心なる賣物の方◎買方ドコ迄も歩きの賣方◎は買ひ進み好い居れるが如く今の所では依然一進一退して尚買人の氣配振りも良好い强氣も追々反撥の期待に對しては賣手の方が盛んに賣を致しつゝ而して彼は買方の利益を求めて居る樣なり

正米景氣附く

久しく不貿れる正米も漸く内地方面より注文に活氣づき正米筋の受渡も續いて五六千石の買注文に接しも居るも手持の窮屈より品は少なく困難なり

賣買差引殘

賣方	◎ 二、〇〇〇 ▲力一、五〇〇
買方	[illegible]

後場見送り

▲第一節 大阪後寄八圓〇四錢の移りに當中出來ず先二十二圓五十八錢さ一丁高に寄付▲第二節 當中出來ず先五十三錢より五錢さ伸び四錢引公定五十四錢▲第三節 當中出來ず先五十七錢より五錢さ押して引公定五十五錢▲第四節 當中出來ず先五十四錢の寄止め▲第五節 當中出來ず先五十三錢より一錢さ氣乘薄に大引せり

寄付	二二・六五
止値	二二・五五
高値	二二・六五
安値	二二・五一
〇前場公定値	
一節	二二・五五
二節	二二・五六
三節	二二・五七
四節	二二・五五
五節	二二・五六
六節	二二・五五
▲後場公定値	
一節	二二・五四
二節	二二・五五
三節	二二・五七
四節	二二・五四
五節	二二・五三

	當限	中限	先限
値段	[illegible]	[illegible]	二二・四七〇
取組高	五萬四千六百石	一萬八千五百石	一萬八千六百石
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話長三三六八七番 今村覺次郎

定期大豆
底意強調

正米の手堅きに買方見送りさなりし大豆は當十三圓廿錢中十三圓八十五錢さ先十五丁高に始め小口の賣場に八十錢さ弛み先十三圓四十錢さ手堅く寄付きて引▲第二節 各限共見送り狀態にて出來不申

寄付	一三四〇 止め
高値	一三四〇
公定二節	一三四〇
賣買殘	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 電話長三二八番 三六六番 本店電話一七二番 北島仲買店

米與餘聞

雨が降つた跡には街路に出たいのだが空は依然今頃の天氣の間に出た相場は寄付も後場も眺めて來る手數は少い市場は何時もの通り閑散である

來で居るか今月中に二十四圓が實現されたにあるが寧ろ其の相場は今日の一時は何でもなかつたのでした...

京城正米市場

貨物依然さして少なく荷主又た安値には應ぜざるも精米所の買控へさ天候に續いて雨模樣に各地正米の小安を添へ今朝は二等合格二十一圓七十錢地方は七二等一二十一圓九十錢の持合中にも人氣何となく軟弱の氣合みを呈せり尚黄海道方面には多少の恐まり一旦産地の出ぎる氣貨の説も了せし尚付後の出穀如何に付ては大に疑念されつゝあるを共に此點或は一反撥あらんかさ思惟されつゝあり

白米持合ひ

白米は大阪浦吉二十六圓七八十錢さ變らざる入電にて買氣た乗らざるものゝ如く市中卸値も二十四圓六十錢の持合ひなり

大豆

前日來の買氣は弱く仁川寄の十四圓三十錢の買物には乗り氣なく際手持筋は五十錢の賣ざ...

南大門廻穀

南門▲新七里 白米二八五叺 ▲政府籾二〇一叺 ▲同小豆一八叺 ▲平澤玄米二八五叺 ▲同白米七二叺 ▲汶山籾一九叺 ▲新幕小麥七八叺 ▲瑞興小麥八五叺 ▲興水綠豆四叺 ▲黃州小麥一八叺 ▲平壤小麥一叺

釜山正米

遲着米ボツ〳〵あるも移出筋の注文途絶に軟弱を呈し正米筋の小口賣物より十錢安の二十三圓三等神力廿二圓三十錢良日出十二圓三十錢所にて三千七百四十叺の商内ありたり

群山正米

七月中限二十二圓二十錢同末限二十二圓六十五錢八月中限二十二圓六十五錢現物四十五錢

廣告

男女無上の快樂

（中風變化する珍の霊藥）三錢切手十五枚送れ 東京市下谷根岸町 春光社

中風病 ちうき

余が家は祖父及び父と母の三人ともに病にて困難したる遺傳系統にして良いき藥を試驗して得たり方を知らす藥の主人の新聞記名入のハガキにて照會せよ▲發賣元 明石市中町九 加古忠兵衞

時計貴金屬指輪眼鏡商

地方の御注文は代金引換にて送る

京城本町二丁目 營業案内 三浦天龍堂 電話一〇〇二番 振替京城三〇四番

大阪三品

〇廿五日前場寄付 倫敦銀塊相場三十五片 米棉十錢安

	前場寄付	後場大引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

各地期米

〇二十四日後場止め

東京	[illegible]
兵庫	二六・七八
桑名	二五・九〇
熊本	二三・八〇
大阪	二八・二〇
下關	二六・一三
名古屋	二七・三六
金澤	二三・八〇

兵庫期米

	廿五日前場	廿五日後場
寄付	二七・九五	二七・九八
止め	[illegible]	二七・九六

大阪期米

〇廿五日前場

	前場	二十五日後場
寄付	二六・七九	二六・九五
止め	二六・七九	二六・七九
中寄	二七・五六	二七・五五
止め	二七・五三	二七・五六
先寄	二八・〇四	二八・一六
二節	一・四一	一・一一
三節	一・四四	一・一三
四節	一・三四	一・三四
五節	一・九三	一・五三
六節	〇・九七	一・二五
七節	〇・七二	二・一二
八節	一・一四	二・二二
九節	一・五四	二・二二

東京期米

〇廿五日前場先限 / 廿五日後場先限

	前場	後場
寄付	二八・〇一	二七・九六
二節	七・九一	[illegible]
三節	九・八	九・四
四節	九・六	九・六
五節	九・七	九・三
六節	[illegible]	[illegible]

大邱正米

六月末現廿一圓九十五錢より二圓七十錢八月中限二十二圓四十錢同末限二十二圓六十三錢現物一圓四十錢大豆十二圓（二十五日）

株式名義書換停止公告

來ル七月一日ヨリ第參拾貳期定時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換ヲ停止ス
大正十年六月廿五日
株式會社漢城銀行

名產尾張大根種

名物尾張宮重大根種ハガキにて申込め定價表一部無代進呈す
尾張國一宮町 中央農園

家庭必須の丸山式蒸燒器

御飯御料理パン菓子等此器一つで調法に出來る便利經濟品 本町四本能寺突當り 賓谷商會

第三回決算公告

貸借對照表（自大正九年四月一日至大正十年三月卅一日）

資産ノ部		負債ノ部	
未拂込株金	七五〇、〇〇〇	株金	一、〇〇〇、〇〇〇
建物器具	二三、七七一	法定積立金	一〇、〇〇〇
什器	一〇、〇〇〇	準備積立金	[illegible]
保證金	一二、〇六〇	前期繰越金	[illegible]
預金	四九、四七〇	當期利益金	[illegible]
現金	[illegible]		
合計	一、二七〇、五五〇	合計	一、二七〇、五五〇

大正十年六月
全義商事株式會社

京日案内

社員
壯健年齡三十歳迄二名採用す履歴書携帶本人乞來談 紐育スタンダード石油會社

社員募集
希望者は自筆履歴書携帶午前中來談あれ 京城黄金町二（電二五六）帝國生命保險會社

店員入用
内地人市内確實なる保證人ある者 京城本町三丁目 長二〇六八 しらぎ屋京染店

古本買入
京城本町二丁目 東京堂書店 電話三四二八番

求職
甲種商業學校出身年廿九歳身元確實銀行又ハ會社ニ勤メタシ御一報次第履歴書携帶參上 姓名在社

小店員募集
十五六歳二名月給制優遇ス希望者ハ履歴書送レ保證人ヲ要ス 大和屋吳服店

讓店
有望なる菓子製造店諸道具共讓る希望の方は櫻井町一丁目 正木製麵所へ御出で下さい 電二五三

損失保險 株式信用利殖組合出資募集

時代に適應した安全增殖法
配當豫想年二十四割
出資者には如何なる場合にも損失なきを絶對保證す
出資口數に制限あり締切迄に申込詳細は二十三日本紙廣告參照
加入希望者には詳細說明書送呈す
京城府明治町一ノ五九 朝鮮商業通信社内 株式信用利殖組合

京城自動車學校

生徒募集 學則送與
運轉手技手販賣員養成每月一日十六日開始一ヶ月卒業學費合計百卅圓前納就職紹介何人モ成功
京城府黄金町三 姉妹校 東京市京橋區東京自動車學校 京城ニ鮮語教授ス 福岡市中島町福岡自動車學校 大阪市北區大阪自動車學校 其他ハ大改良施行懇切丁寧

資金の運用方法公開

日々の新聞紙上相場欄で御承知の通り大阪京都、神戸の三市場の相場は必ず同一でありません二三圓の差があります弊店は三市場を定時通話を以て呼び出し同時に賣買を行ひ必ず一株で多き時は四五圓少くも一圓の利を得ます危險もなく斯の如く安全な殖の方法は他にありません（此の方法は充分の資金と信用があつて始めて出來る事であります）故に各位よりの熱望に依り今回左記の保證預り取扱を開始可仕候

第一種資金壹千圓（利子は毎月配當 月六分）期間滿一ヶ年据置
第二種資金壹千圓（利子は毎月配當 月五分 五圓以上）期間滿六ヶ月据置
第三種資金壹千圓（利子八毎月配當 月四分 四圓以上）期間滿三ヶ月据置（壹千圓未滿は取扱不申候）

◎有價證券を代用として
御預けの方は二重の御利益

株式でも勸業債券でも公債でも現金として御預りしますれば其株の配當金、公債なれば利子を御取りになるのですから實に二重の御利益で御預け中に御賣却になる事も御自由です尚御賣却を御通知になれば預り金額を差引去り差金を御渡しします
但し株式でも公債でも、債券でも、其種類と株數や額面を詳細御一報の上御返事した上で株券は委任狀を、公債は利札（預ける日以後の分を取らずに）を付け書留小包にて御送り下さい

大阪市北區源藏町十八番地 金融業 株式會社 石井正忠商店
相談役 男爵 林忠一

電話 北長五八九、六三七、一五九〇、一〇六〇、一七五六
振替口座大阪五六二〇、五〇、八六〇八番

東京支店 東京市本郷區台町三十九 電話小石川九三二 振替東京五六八
名古屋支店 名古屋市南區熱田...
神戸支店 神戸市上筒井通七丁目 電話神戸...
岡山支店 岡山市上之町一〇九 振替大阪五二三五
廣島支店 廣島市天神町四十八 電話長一九四 振替口座下關五四三
下關支店 下關市入江町百番地 電話長三七〇 振替口座下關四四三
福岡支店 福岡市下鏡町一番地 電話長三三二 振替口座福岡五九三
高松支店 高松市中新町十九 電話長八八八 振替口座大阪...
福知山支店 福知山町内記町二丁目 電話三二番 振替口座大阪五八五
伏見出張所 京都市外伏見新町通大手筋北入 電話伏見七四五 振替大阪五八一二

◆支店出張所共本店同樣に候間御附近の方は支店出張所に御相談被下度候
◎御送金は本支店共振替口座に御拂込下さい電報爲替で御送金の節は同時に手紙で取扱局名と送金理由を御申越被下度候
警告 御申込は其店舗の信用と店主の人格を充分御取調が緊要と存候玉石混同なき樣顧上候
▲通信は必ず株式會社石井正忠商店と御升

曙

徳田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一八三回

愛の泉 (2)

白井が來たと聞いて、絢子は何時になくぎくりとした。見まいくとしたものを、到頭見たやうな氣がした。何だか恐ろしいものに、面と打突つたやうに思つた。到頭來るところまで來た——といふやうな氣がした。そして、何となく不安な豫覺に襲はれて、暫くの小田原生活が暗い雲で包まれるやうに感じた。と、それと同時にまた嬉しいやうな樂いやうな氣もするのであつた。寂しい獨りぼつちの生活から救はれるやうな氣がした。

明るい暖かい所へ連れ出されたやうに思つた。…突嗟の間に絢子の胸には雨様の思ひが、激しい力で往來した。

しかし、絢子は表面何事もないやうに、嫣然して愛想よく白井を迎へた。

『まあ、よく來らつしやいましたわね。それによくお判りになりましてね。』と挨拶の後で親しげに然う言ひながら、散歩で上氣した顔を、心持ち染めて白井のきりつとした洋服姿を見た。

『今日は土曜でね、埃臭い東京にゐるのも詰らないと思つて、一晩泊りの豫定で遣つて來たんですよ。』白井は直ぐ踞坐をかいて、銀莨を喫しながら、何のわだかまりもないやうな調子で、『東京を離れて來ると、實に好いですな。それに、此家は日當りは好いし、靜かだし、轉地には誂へ向ですね。何うです、お身體は其後?』と始終微笑みながら

ら、快活に言ふのであつた。

『有難うございます。陽氣が好いものですから、大變ね、氣分が引立つて宜しいんですの。』

『それあ、結構ですな。』

『でもね、何ですか、矢張り淋しいんですわ。』

『それあ、已むを得ませんな。だが、それに代る物がありますから、可いぢやないですか。』

『ね?』と、絢子は些つと怪訝さうな眉を上げて、解せない表情をした。

『いや、土地が暖かで、養生的だといふことですよ。あは・・・。』と白井は珍しく高笑ひした。絢子は寂しく笑つて、俛いた。

そこへ愛子が茶を淹れて次の間から持つて來た。一夜の中に彼女は此家の內儀とも心安くなつて、恰も絢子の小間使か、從妹のやうに親しくなつてゐた。

『この方は?』愛子が行儀よく挨拶したので、白井は居住を正してお辭儀を返した後で、然ふ言つて絢子に訊いた。

『愛子さんと云つてね、私の新しいお友達なの。』と絢子は笑つて、昨夜途中から連れ立つたことを簡單に話して、愛子にも白井を引合した。

『然うですか、不思議な縁ですね。……何うです、東京へ歸つたら宅へも遊びに來て下さい子供ばかりで弱つてるんですよ。』は・・とまた白井は笑つた。

『どうぞ、よろしく。』と愛子は辭宜にお辭儀した。

『愛子さん、昨夜のこと白井さんに、お話して宜ござんすか。』少時して絢子は、少し改まつた口調で、しかし微笑みながら言つた。

『はあ……でも……。』愛子は顔を赧らめて、俛いた。

『ぢや、後の方の話は可いわね先刻山で相談したこと。』

『はあ、どうぞ、よろしく。』と、愛子は頷いた。

『ねえ、白井さん、此の方ほんとに不幸な境遇なんですがね、今ある家へ奉公してゐるんですけれどもね、これから少し堅氣な所へ、なにしたいと云ふんですの。』と絢子は今朝から愛子と相談したことを話して、彼女の身の上を白井に頼んだ。

『はゝあ、然うですか。可いです、私も然ういふ婦人が欲しかつたので、お賑でなく宅へ來て、子供の世話を願ひませう。』で白井も直ぐ快よく承知した。で愛子は荷物もあるし、暇を貰つて來ると云つて、間もなく塔の澤へ立つて行つた。

あとには白井と絢子とが、二人取殘された。

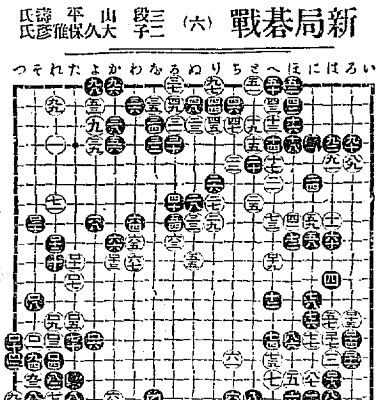
パン 神戸屋 電話二一五〇

ユビワ金細工 京城本町四丁目五 横堀眞寶堂

桐の葉 發賣元 トキワ 本舗 月台 製

新局碁戰 (六)

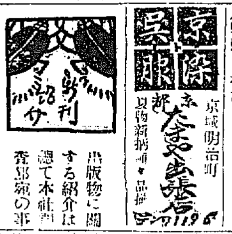
三段 山平 氏
三子 大久保雅彦氏



○百一その十四 ○百五たの十三 ○百九れの十三 ○百十三かの十 ○百十七はの十四
●百二つの十五 ●百六よの十四 ●百十つの十四 ●百十四ろの十四 ●百十八はの十六
○百三れの十四 ○百七たの十一 ○百十一たの十 ○百十五ろの十三 ○百十九への十
●百四れの十五 ●百八その十二 ●百十二れの九 ●百十六ろの十七 ●百二十その八

▲果然日米〇〇（樋口麗陽氏著）日米間が過去現在の狀態で押し進んで行つたならば或は戰慄すべき大戰爭とならないとも斷言は出來ぬ日本の必然的進路と日本の前途に横はりのたうち廻つて居る大怪物が不可避的に追迫して來た場合に我々日本國民の今日より覺悟すべき事は奈何と前提し大正十年より去る或年日米の開戰を假設して其の經緯を說きしもの（一圓九十錢東京麴町區下二番町九十九番地）

▲金の船（七月號）綴者文藝號大國主命と八十人の兄弟補山正雄三…



出版物に關する紹介は總て本社學藝部の事

京城明治町 京城國際 呉服 夏物新柄品揃

…物語山田三次郎 白鳥使々藤澤衛彦 …國めぐり西條八十其他諸面の大半を開放して讀者文藝を發表せり（三十錢東京麴町區九段坂下キンノツノ社）

▲教育時論（一三〇二）十八錢東京麴町區飯田四開發社

▲高等女學校講義錄（五）一圓二十錢東京神田驗河臺袋町大日本通信高等女學校

▲角力雜誌（一四）三十錢東京本所千歲町角道奨勵會

▲開花虎之卷（九の六）三十五錢東京麻布富士見町富之日本社

▲中央法律新報（一の一〇）二十錢東京日比谷共社

▲婦女新聞（六の三）十二錢東京淀橋角筈共社

▲愛知縣商品陳列館報告（一一九）五錢名古屋中區門前町共館

▲岡山縣（四の六）二十錢岡山市南方町四共發行所

飯塚齒科醫院 本町一ノ一六（支那領事館前）電話 營業用一一四〇番 院長住宅三九一番 院長東大醫學部專攻 飯塚徹 副院長東京齒科醫學士（目下米國留學中）飯塚喜四郎 齒科醫 守屋保久

ちる穂

▲メキシコは何處の菅藥を用いておりますか御教へ下さい（御願生）▲日本力行會所在地を御存知の方が御座いましたら此の欄で御教へ下さいませ（御尋生）▲黄金町三丁目內若草町櫻井町方面にて三四人住込める間貸はございませんか賄はいりません只とめていたゞけば宜しいので（電話三一四三番）▲和文タイプライターの心得ある中年の女子傭用御希望の方は御座いませんでせうか（同社內編輯局光氷）▲保線生に告ぐ電話一五九七番にかゝられたし（記者）▲京城日報六月七日號の欄の主人公が僕は某標兩者同一人なるか若し管理が爲たし依て面談の必要あり來宅あれ（京城旭町一丁目一五番地龍見方）▲手拭が出來て困りの方よ薬代も要せず最も完全な治方法を御教へ致します電話一四四八番へ中島まで（親切者）▲去十六日午後當園へ令れた御忘れの方は當に御預りして居ます故取りにお出でなさい（京畿道勸農園）

關釜連絡船

釜山發 朝 六、五〇 夕 八、三〇
廿七日 朝 博愛丸 夕 新羅丸
廿八日 朝 對馬丸 夕 高麗丸

演藝案內

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 六月廿四日より三大映畫提供 日活京都派特別作品 滑稽悲劇 北洋の遊獵 實寫 … **小楠公** 百十四場 史劇 小楠公は數千人の登場者を見たる日本物としては未曾有の大仕掛にて都下教育界に多大の感化を與へたる大史劇なり … 米國セルツニツク特作品 **大旋風** 全六卷 二ヶ月に亘る電光石の大爭鬪は最後の悔悟を快せんとす 最終篇 **運命の蔭** 全六卷 日活新派 第十三篇第十五篇 …

大正館 櫻井町 電話八七三 六月廿四日より新版 パテー週報 … □新派悲活劇 **火中の美人** 全五卷 □泰西活劇 **名探偵の苦心** … □日活京都派二部員總出 **浮世床** 全三卷 □大悲劇 **芝濱の革財布** 全三卷 …

黄金館 黄金町 電話一六三七 … 新劇 **黑田騷動** 全五卷 … 新派悲劇 **寒潮** …… **勸平の裁判** 全二卷 …

浪花館 明治町 電話一六〇番 … 七月一日より開演 東京落語 **三遊亭円左衛門** … 女道樂、義太夫、手踊、音曲 …

寫眞と自働車 京城寫眞館 京城自働車 南大門通 (タッチ號に御愛乘あれ) 電一〇四〇番

釜山商店案內

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町（電話二三三番 振替京城一三九）

酒精 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 燒酎 福榮商會 釜山埋立新町

洋酒・罐詰 糖粉・官煙 あづまや 釜山 電話三五九番

男女防毒ゴム サック ……丁子堂

內科、小兒科 高木病院 仁川仲町 電話七一九番

マラリア特効丸 ○定價表、廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓、壹圓五拾錢 有効確實にして貴讚を博せる本品は連用するも何等副作用なく身體を强壯にし完全にマラリアを根治す 龍山元町二丁目八十八番地 販賣店各地藥店 本舖 林藥房

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）中島病院 內科 小兒科 院主 中島貞信 入院隨意 普通病室 隔離病室 電話三七八番

赤裸々に言へば

金鶴香水の

一滴は
百花の精の宿る所

化粧の鏡に

寫し出される化粧品はいつも——

高級純 クリーム ホーカーオナー 薄化粧料 ホーカーパット

初夏の日ヤケを完全に防ぎ
肌をなめらかにし色を白くするクリーム中の逸品

クリーム ホーカーオナー

ホーカーオナーでお肌をとゝのへ其上を清々しくアッサリと夏向きにお化粧遊ばすには

一度で天性の白さを現はす

ホーカーパット

に限ります

定	價
ホーカーオナー	小壺拾五錢 中六拾錢 大壺貳拾錢
ホーカーパット	參拾五錢

光榮ある本舖の製品
ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカー美髮液
ホーカーパット
ホーカークリーム白粉
ホーカーオナー
ホーカーポマード
ホーカー天然香料
ホーカー粉白粉

□ホンノリと上品な白さにつきわざとらしくない
□男女共に薄化粧料として眞に完全無二の逸品

東京市神田區和泉橋際
ホーカー化粧品本舖 堀越嘉太郎商店
電話神田二四三・一四四・一四五・振替東京一五六

日本郵船出帆

△大連天津牛莊行 高砂丸 月 日 正午出帆 ・ 神川丸 月 日 正午出帆 ・ 花咲丸 月 日 午前出帆
△都合ニ依リ發着日時ヲ變更スルコトアルベシ ・ 本船出港ノ一時間前ニ乘船セラレタシ ・ 客ノ送迎ニ艀船ヲ以テ便宜ヲ計ル ・ 旅客ハ午前中ニ乘込ミ御乘船迄ハ本船待合所ニテ御待下サレタシ
仁川海岸町一丁目 日本郵船會社出張所 △朝鮮郵船代理店

共同汽船出帆

阿波共同汽船株式會社
△芝罘大連行 第二共同丸 六月十七日午後入港 十九日正午出帆
朝鮮總督府命令航路 仁川代理店 本町四丁目電話二四・一七三番 野口商會
元山代理店 南大門通電話二四七番 田口回漕部
取扱店 春日町 …

五光商會汽船出帆

第三五光丸 月 日 門司宇品神戸大阪行
第三慶運丸 月 日 元山城津清津行
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期

◎釜山出帆（取扱店大池回漕部）
櫻島丸 七月 十四日 大阪行
釜山丸 六月 廿八日 下關行
會寧丸 七月 廿一日 新義州行
忠淸丸 六月 廿七日 北鮮行
京畿丸 七月 廿七日 江原道行
淸津丸 六月 廿九日 浦鹽行
金海丸 六月 廿七日 元山行
…

◎元山出帆（取扱店吉田運輸會社）

◎木浦出帆（取扱店山野回漕部）

◎仁川出帆（取扱店堀回漕部）

大阪商船汽船出帆

群山木浦大阪行 … 月 日 後四時出帆
△石見丸 △宗像丸 …
清津行 … 釜山門司宇品神戸大阪行 …
上海基隆打狗行 … 月 日 後六時出帆
歐洲行 南米行 濠洲行 …
大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇番 五〇番